

ならしの消防

消防年報



「奈良県庁屋上より大仏殿、若草山を望む」

奈良市消防局

(平成23年刊行)

はじめに



消防局長 野口 隆身

奈良市消防局は、消防行政の実態を紹介するために昭和56年より毎年消防年報を刊行しております。

創刊以来、日々社会経済情勢は変化しており、本市の消防行政もそれに対応すべくソフト、ハード両面にわたって刷新しつづけています。

この年報では、新しく変わりつつある奈良市消防の現在のすがたをわかり易く紹介するため業務内容、火災・救急統計等を系統別に収録し分析しています。

なお、この年報において、何年中とあるのは暦年間（1月1日から12月31日）、何年度とあるのは会計年度（4月1日から3月31日）をいい、予算関係は会計年度、それ以外のものについては、平成23年4月1日現在の現況及び暦年を原則として取りまとめました。

今後における消防行政推進の資料として活用いただければ幸いです。

奈良市消防局

目次

消防情勢	1
1 奈良市の概要	2
2 奈良消防の沿革	3
3 消防機関配置図	7
(1) 局、署所配置図	7
(2) 消防施設	8
総務関係	10
4 奈良市消防局の組織	11
5 事務分掌	12
6 消防予算	16
(1) 一般会計予算額と消防費との比較	16
(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移	16
(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較(当初予算)	17
(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額	18
(5) 消防費性質別予算額	19
7 職員の階級別配置状況	20
8 職員の階級別勤続年数調べ	21
9 職員の階級別年令調べ	22
10 職員の特殊技能その他資格取得状況	23
11 職員の研修状況	24
12 奈良市消防音楽隊概要	25
(1) 音楽隊員の配置状況	25
(2) 音楽隊の編成状況	25
(3) 音楽隊の活動状況	27
防災センター関係	28
13 奈良市防災センター	29
(1) 財団法人 奈良市防災センター	29
(2) 防災センター	29
(3) 入館状況	30
(4) 施設利用状況	30
警防関係	31
14 消防車両等の配備状況	32
15 消防水利状況	33
(1) 消火栓	33
(2) 防火水そう	33
(3) その他の水利	33

16	消防相互応援協定締結状況	34
通信関係		35
17	通信施設の現況	36
(1)	無線電話	36
(2)	有線電話	37
(3)	119番着信回数	38
(4)	電話別119番着信回数	39
(5)	テレフォンガイド利用数	39
(6)	月別気象状況	40
①	観測場所（奈良市消防局）	40
②	観測場所（東消防署）	41
(7)	通信施設系統図	42
救急関係		43
18	救急概要	44
19	救急資器材	45
20	救急概況（前年との比較）	46
21	署所別救急状況	47
22	署所別救急出場件数	48
23	月別救急状況	49
24	時間別救急状況	50
25	傷病程度別搬送人員	51
26	救急隊員の行った応急処置回数	52
27	救急救命士による特定行為実施状況	53
28	診療科目別搬送人員	53
29	過去5カ年の事故別救急状況（救急出場件数推移）	54
救助関係		55
30	救助概要	56
31	高度救助用資機材	57
32	救助資機材	58
33	救助概況（前年との比較）	59
34	署別救助出動状況	60
35	月別救助出動状況	61
36	発生場所別救助出動状況	62
予防関係		63
37	月別査察実施状況	64
(1)	査察事業所別	64
(2)	用途別	64
38	用途別中高層建築物状況	65
39	防火管理者資格取得状況	66

40	建築同意処理状況	66
41	過去5ヵ年の建築同意処理件数状況	66
42	消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況	67
43	類別、数量別危険物施設数	68
44	危険物施設数及び各種許認可処理状況	69
45	奈良市所在の指定文化財	70
46	指定文化財建造物等消防用設備設置状況	71
47	火災予防広報等活動状況	72
48	女性防災クラブ・幼年消防クラブの現況	73
	(1) 女性防災クラブ	73
	(2) 幼年消防クラブ	74

火災統計 75

49	火災概要	75
50	火災概況（前年との比較）	76
51	署別火災概況	77
52	過去5ヵ年の火災状況	78
53	校区別火災状況	79
54	気象別火災状況	81
	(1) 風速別	81
	(2) 湿度別	81
55	覚知方法別火災状況	81
56	曜日別火災状況	81
57	覚知時間別火災状況	82
58	月別火災状況	83
59	用途別・原因別火災状況	85

消防団関係 87

60	奈良市消防団の組織	88
61	消防団員の階級別定員数	90
62	消防団員の新任状況	91
63	消防団員の退職状況	91
64	在職年数別消防団員数	92
65	消防団員の職業状況	92
66	消防団員の表彰状況	93
67	消防団員の出勤状況	93
68	消防団機械器具等配備状況	94
69	消防団員の報酬、費用弁償	95

消 防 情 勢



「通常点検より」

1 奈良市の概要

奈良市は、大和青垣国定公園、奈良公園、矢田自然公園など美しい自然のなかに位置し、特に特別天然記念物に指定されている春日山原始林をはじめとする緑の環境に恵まれています。

明治31年2月市制施行当初、市域面積23.44K㎡、人口3万人足らずでしたが、大正12年4月添上郡佐保村の編入をはじめとし、6回にわたり町村が編入されました。また、平成の合併では平成17年4月1日に月ヶ瀬村と都祁村が編入し新しい奈良市がスタートしました。

現在、市域面積は276.84K㎡に拡大され、人口も36万人を超えています。

その間、昭和25年には国際文化観光都市を宣言し、昭和41年には正倉院周辺春日奥山に古都保存法が適用され、歴史都市として個性ある街づくりをしています。

千三百年近くを生きる木造建築物など、奈良のまちには、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめ、数多くの歴史的遺産があります。これらは、先人たちが学術・芸術・技術の粋を集めて創り上げ、平城京で花開いた人類共有の貴重な宝です。

こうした美しく豊かな自然と、今日まで先人たちが守り伝えてくれた文化財の防火をはじめ、多様化した市民のニーズに十分応えうる都市基盤や社会資本の充実、そして災害に強いまちづくりの建設、またそれにふさわしい行政の施策展開のための体制づくりが急務となっており、いにしえに学んだ知恵を活かしながら、国際都市として、また近畿圏における中枢都市としてさらなる発展を続けています。

人口・世帯数の推移

年 別 (年)	面積 (K㎡)	世帯数	1世帯当 たり平均 世帯人員	人 口			人口密度 (K㎡あたり)	摘 要
				男	女	計		
大正9	23.44	8,737	4.61	20,270	20,031	40,301	1,719	国勢調査10月1日
14	29.92	10,369	4.71	25,033	23,846	48,879	1,634	〃
昭和5	29.92	11,336	4.66	26,195	26,589	52,784	1,764	〃
10	29.92	11,840	4.73	27,594	28,374	55,968	1,871	〃
15	29.80	12,332	4.64	27,477	29,796	57,273	1,922	〃
20	39.52	16,430	4.25	31,417	38,398	69,815	1,767	人口調査11月1日
22	39.52	17,708	4.65	42,512	39,887	82,399	2,085	臨時国勢調査10月1日
25	39.52	17,487	4.45	38,097	39,769	77,866	1,970	国勢調査10月1日
30	121.22	25,552	4.53	55,322	60,352	115,674	954	〃
35	210.33	31,026	4.34	65,548	69,029	134,577	640	〃
40	211.91	40,738	3.94	77,865	82,776	160,641	758	〃
45	211.91	57,111	3.65	100,561	107,705	208,266	983	〃
50	211.91	73,651	3.50	124,773	132,765	257,538	1,215	〃
55	211.91	90,821	3.28	144,250	153,703	297,953	1,406	〃
60	211.91	100,798	3.25	157,989	169,713	327,702	1,546	〃
平成2	211.61	112,990	3.09	167,310	182,039	349,349	1,651	〃
7	211.60	123,718	2.90	171,926	187,292	359,218	1,698	〃
12	211.60	133,774	2.74	173,652	192,533	366,185	1,731	〃
16	211.60	143,052	2.56	174,539	191,756	366,295	1,731	〃
17	276.84	140,462	2.63	174,469	195,633	370,102	1,336	〃
18	276.84	147,888	2.51	176,769	195,141	371,910	1,343	4月1日 現 在
19	276.84	149,230	2.49	176,021	194,831	370,852	1,340	〃
20	276.84	150,626	2.45	175,194	194,514	369,708	1,335	〃
21	276.84	151,965	2.43	174,334	194,258	368,592	1,331	〃
22	276.84	153,361	2.40	173,981	194,116	368,097	1,330	〃
23	276.84	154,902	2.37	173,632	194,085	367,717	1,328	〃

2 奈良消防の沿革（平成元年以降、明治～昭和については奈良市消防沿革史にて保管）

平成	元年	4月	今谷消防長退職され第六代消防長に森井堯運氏就任 警防課に特別消防救助隊を設置
		8月	法蓮町926番地の4に東消防署佐保出張所を移転
		11月	秋の火災予防運動初日（11月9日）に三条通りを初の防火パレード実施
		12月	防災指導車購入
	2年	4月	消防職員定数 260名
		9月	中消防署西大寺出張所改築工事のため、二条町二丁目80-3に仮出張所 を設置 第1回救急展を奈良そごうにおいて実施
	3年	3月	50m級梯子車購入
		4月	消防職員定数 270名
		7月	患者等搬送事業乗務員講習会実施
	4年	1月	中消防署西大寺出張所改築完成
		4月	消防職員定数 288名 右京二丁目1番地の1に中消防署北出張所新設、同所に35m級梯子車配備 東消防署佐保出張所に救急車配備
		5月	第1回救急救命士国家試験合格 1名
		6月	学園前保育園幼年消防クラブ発足 50名
		11月	第2回救急救命士国家試験合格 1名
	5年	3月	日本損害保険協会より救急普及啓発広報車の寄贈
		4月	消防職員定数 302名 高規格救急車（1台）購入 救急救命士の業務開始
		6月	みずほ保育園幼年消防クラブ発足 30名
	5年	10月	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（CD-1）の寄贈
	6年	4月	消防職員定数 317名 応急手当普及啓発活動の開始 第5回救急救命士国家試験合格 1名
	7年	4月	森井消防長退職され第七代消防長に古田育宏氏就任 第7回救急救命士国家試験合格 1名 消防職員定数 344名
		7月	財団法人奈良市防災センター設立 初代理事長に森井堯運氏就任
		8月	奈良市防災センター（消防本部同一敷地内）運用開始
	8年	3月	通信指令室を奈良市防災センター3階に移転し、奈良市消防通信指令総合 システム運用開始 災害対応特殊救急車（1台購入） 東消防署に配備 後方支援車購入 警防課に配備
		4月	古田消防長退職され第八代消防長に林茂樹氏就任 大柳生町1232番地に東消防署東部出張所新設 6出張所の所長に消防司令を配置 通信指令室に管理係を設置 第9回救急救命士国家試験合格 2名 消防職員定数 344名
		5月	県下の消防本部を設置している市町村相互間において、奈良県消防広域相 互応援協定締結

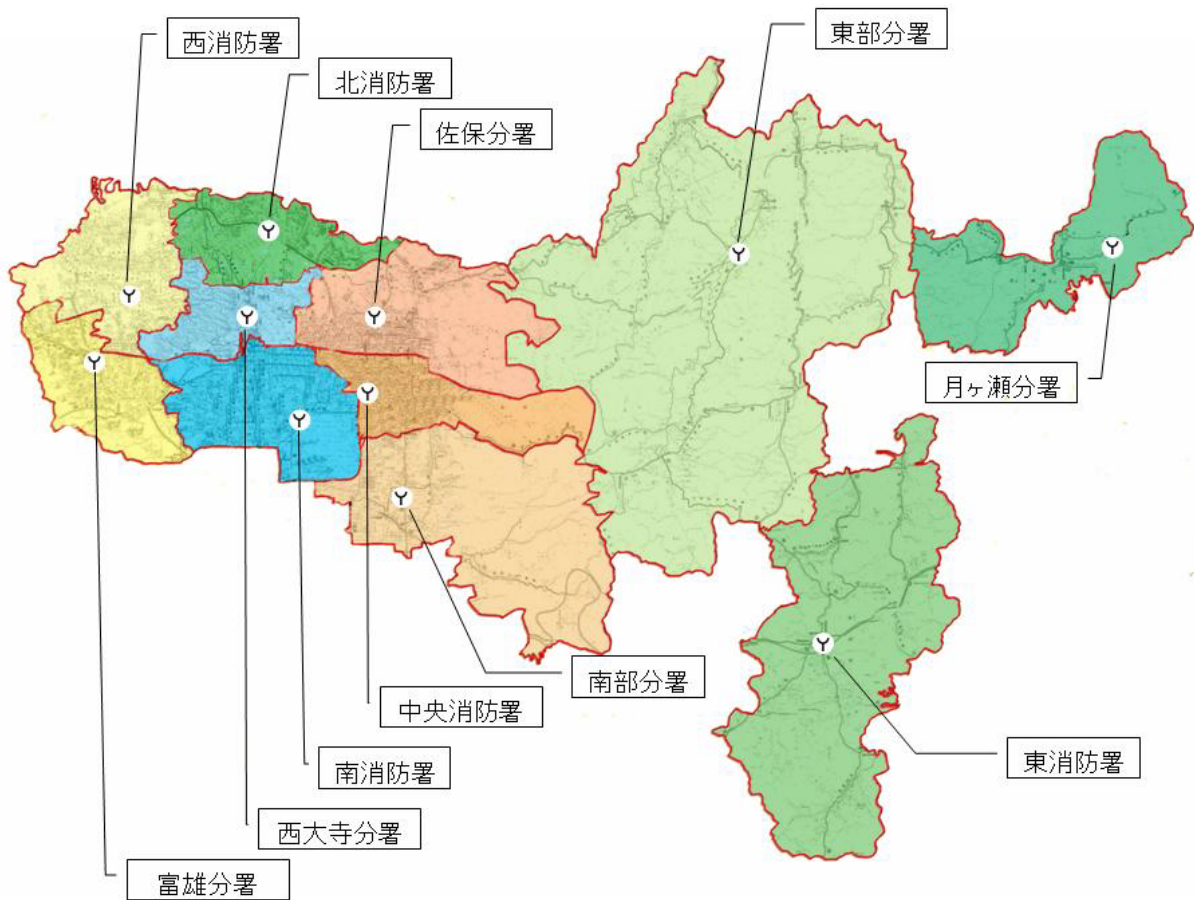
9年	2月	特別表彰「まとい」受章
	4月	消防職員定数 354名 消防署の主幹を廃止し、副署長を置く。 第11回救急救命士国家試験合格 1名 東大阪市、生駒市及び奈良市は、第二阪奈有料道路における消防相互応援協定を締結
	5月	情報収集用二輪車（オフロードバイク）3台購入
10年	2月	市政100周年を迎える。
	3月	ならまち消防ポンプ収納庫設置（飛鳥小学校）
	4月	林消防長退職され消防長事務取扱に桐木弘助役就任 奈良市消防本部を奈良市消防局に名称変更 中消防署北出張所を北消防署に昇格 警防課特別消防救助隊を救急救助課に改組 通信指令室を指令課に名称変更 文化財防災官1名（消防司令長）を設置 第13回救急救命士国家試験合格 1名 奈良県防災ヘリコプター導入に伴い隊長（司令長級）1名派遣
	7月	第四代消防団長に辰巳道憲氏就任
	10月	愛の園保育園幼年消防クラブ発足 10名 中登美保育園幼年消防クラブ発足 37名
	11月	第14回救急救命士国家試験合格 1名
	12月	「古都奈良の文化財」8資産群がユネスコの世界遺産に登録
11年	3月	第九代消防長に松田久雄氏就任 高規格救急車（1台）購入 西消防署に配備 防災ヘリコプター運用に伴い、奈良県（防災航空隊）と奈良県防災ヘリコプター応援協定を締結
	4月	消防局に理事を置く。 指令課を三部制にし、指令第三係を新設 世界遺産登録社寺（6社寺）に小型動力ポンプを配備 6台 第15回救急救命士国家試験合格 3名
12年	4月	消防局に職員課及び職員厚生係を新設し、消防総務部（総務課、職員課）と生活安全部（警防課、救急救助課、予防課、指令課）に改組 東消防署佐保出張所を北消防署佐保出張所に変更
	5月	第17回救急救命士国家試験合格 1名
	11月	第18回救急救命士国家試験合格 1名
13年	4月	4出張所（南部、東部、西大寺、佐保）を分署に名称変更し南部分署に救急隊を配置 東・中消防署に特別救助隊各1隊配置 国際消防救助隊に隊員8名が登録 第4回全国消防音楽隊フェスティバル参加（神戸市）
	5月	第19回救急救命士国家試験合格 1名
	11月	高所救助放水車購入
14年	4月	奈良市が中核市に移行 第21回救急救命士国家試験合格 2名
	11月	消防音楽隊が発足15周年記念「市民ふれあいコンサート」を開催
15年	4月	松田消防長退職され第十代消防長に佐賀勝彦氏就任 第23回救急救命士国家試験合格 2名 計19名

15年	5月	第24回救急救命士国家試験合格	1名	計20名
16年	4月	第25回救急救命士国家試験合格	1名	計21名
	10月	第26回救急救命士国家試験合格	1名	計22名
		第5回全国消防音楽隊フェスティバル参加（浜松市）		
	12月	消防職員定数394人		
17年	2月	高規格救急車（1台）購入 東消防署に配備		
	3月	30m級梯子付消防自動車（1台）購入西消防署に配備		
	4月	奈良市・都祁村・月ヶ瀬村が合併		
		東消防署を中央消防署に、中消防署を南消防署に変更		
		山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ都祁消防署を東消防署に、山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ月ヶ瀬分遣所を東消防署月ヶ瀬分署として運用開始		
		北消防署佐保分署を中央消防署佐保分署に、中消防署西大寺分署を南消防署西大寺分署に変更（消防体制：5消防署5分署1出張所）		
		第四代辰巳消防団長退任され第五代消防団長に窪田康男氏就任		
		第27回救急救命士国家試験合格	1名	計23名
	8月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、中央消防署に配備		
18年	3月	高規格救急車（1台）購入 中央消防署に配備		
		奈良市消防通信指令システムが更新され運用開始		
		中央消防署新庁舎（奈良市西木辻町）が完成し運用開始		
	4月	専任女性救急隊員2名（隔日勤務）を中央消防署に配置		
		第28回救急救命士国家試験合格	2名	計25名
	5月	第29回救急救命士国家試験合格	3名	計28名
	6月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、警防課に配備		
19年	4月	佐賀勝彦消防長退職され第十一代消防長に猪岡秀夫氏就任		
		第六代消防団長に黒文雄氏就任		
		専任女性救急隊員1名（隔日勤務）を南消防署に配置		
	5月	第30回救急救命士国家試験合格	3名	計31名
20年	4月	消防職員定数394人		
		部制（消防総務部、生活安全部）を廃止し災害対策室を設置する。		
		局及び署を担当する次長を置く。		
		職員課を廃止		
		総務課においてグループ制を導入		
		警防課を消防課に名称変更し、消防係と防災係を統合し消防防災係に、機械係を施設係に変更		
		予防課において予防係と査察係を統合し予防査察係に、建築係と危険物係を統合し指導係に変更		
		消防署において警防係を消防救急係に、救急救助係を救助係に、分署において警防救急係を消防救急係に、出張所において警防係を消防係に変更		
		総務省消防庁へ職員1名派遣		
		奈良市消防音楽隊に副隊長を置く。		
	5月	第31回救急救命士国家試験合格	3名	計34名
21年	3月	消防音楽隊に演奏活動用新型バスが配備		
	4月	消防職員定数394人		
		救急救助課を救急課に名称変更し、救急係及び救助係を廃止し、救急管理係、救急指導係を置く。消防課に救助係を置く。		
		中央消防署及び西消防署に3部制の救急隊を置く。		

- 21年 4月 奈良市消防団に初の女性消防団（広報指導分団39名）が発足
- 5月 第32回救急救命士国家試験合格 3名 計 37名
- 7月 奈良県遊技業協同組合より救急車（1台）寄贈され、西大寺分署に配備
- 22年 2月 東消防署月ヶ瀬分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
- 3月 南消防署に救助工作車Ⅲ型を配備
- 4月 猪岡秀夫消防長退職され第十二代消防長に野口隆身氏就任
消防職員定数412人
消防局に救急業務及び指令管制業務を統括する情報救急室を新設し、情報救急室（救急課、指令課）と災害対策室（消防課、予防課）に改組
消防局全課にグループ制（担当制）を導入
次長（消防局、消防署担当）を廃止し、副局長、消防危機統制監を置く。
総務省消防庁へ職員1名派遣
消防課に指揮救助隊を置く。
南消防署に高度救助隊を配置
西消防署富雄出張所を西消防署富雄分署に変更し救急隊を配置
中央消防署及び西消防署の救急隊を2部制に変更
西消防署富雄分署に高規格救急車を配備
- 5月 第33回救急救命士国家試験合格 4名 計41名
- 6月 中央消防署に災害対応特殊救急車を配備
- 7月 第16回全国女性消防団員活性化奈良大会を開催
- 10月 第6回全国消防音楽隊フェスティバルを開催（全国より21隊出演）
市立奈良病院にドクターカーを配備し運用を開始（週3日）
- 11月 第22回全国消防操法大会（愛知県蒲郡市）に奈良市消防団柳生分団が出場
- 23年 2月 東消防署東部分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
東消防署に救助工作車Ⅰ型を配備
- 3月 消防団LIVE2011in奈良を開催
東北地方太平洋沖地震が発生し、緊急消防援助隊奈良県隊（第三次隊まで派遣）として奈良市消防局から62名が宮城県亘理郡山元町へ出動
- 4月 消防職員定数412人
消防課指揮救助隊のかいに指揮支援隊を置く。
消防署組織の係制を廃止し、担当及び小隊制を導入するとともに、複数小隊を管理する中隊長を置く。
東消防署に高規格救急車を配備
全国消防協会へ職員1名派遣
ドクターカーの運用を週3日から週4日に変更
- 5月 全国共済農業協同組合連合会奈良県本部より高規格救急車（1台）寄贈され西消防署に配備
第34回救急救命士国家試験合格 3名 計44名

3 消防機関配置図

(1) 局、署所配置図



市 勢

面 積	276.84 km ²		東西 33.51 km	南北 22.22 km
	東 経		135°48′	
	北 緯		34°41′	
人 口	平成22年		平成23年	前年との比較
	男	173,981人	173,632人	△349人
	女	194,116人	194,085人	△31人
	計	368,097人	367,717人	△380人
世 帯 数	153,361		154,902	1,541

(2) 消防施設



消防局・南消防署併設庁舎



南消防署西大寺分署



中央消防署



中央消防署南部分署



西消防署



中央消防署佐保分署



北消防署



西消防署富雄分署



東消防署



東消防署東部分署



東消防署月ヶ瀬分署

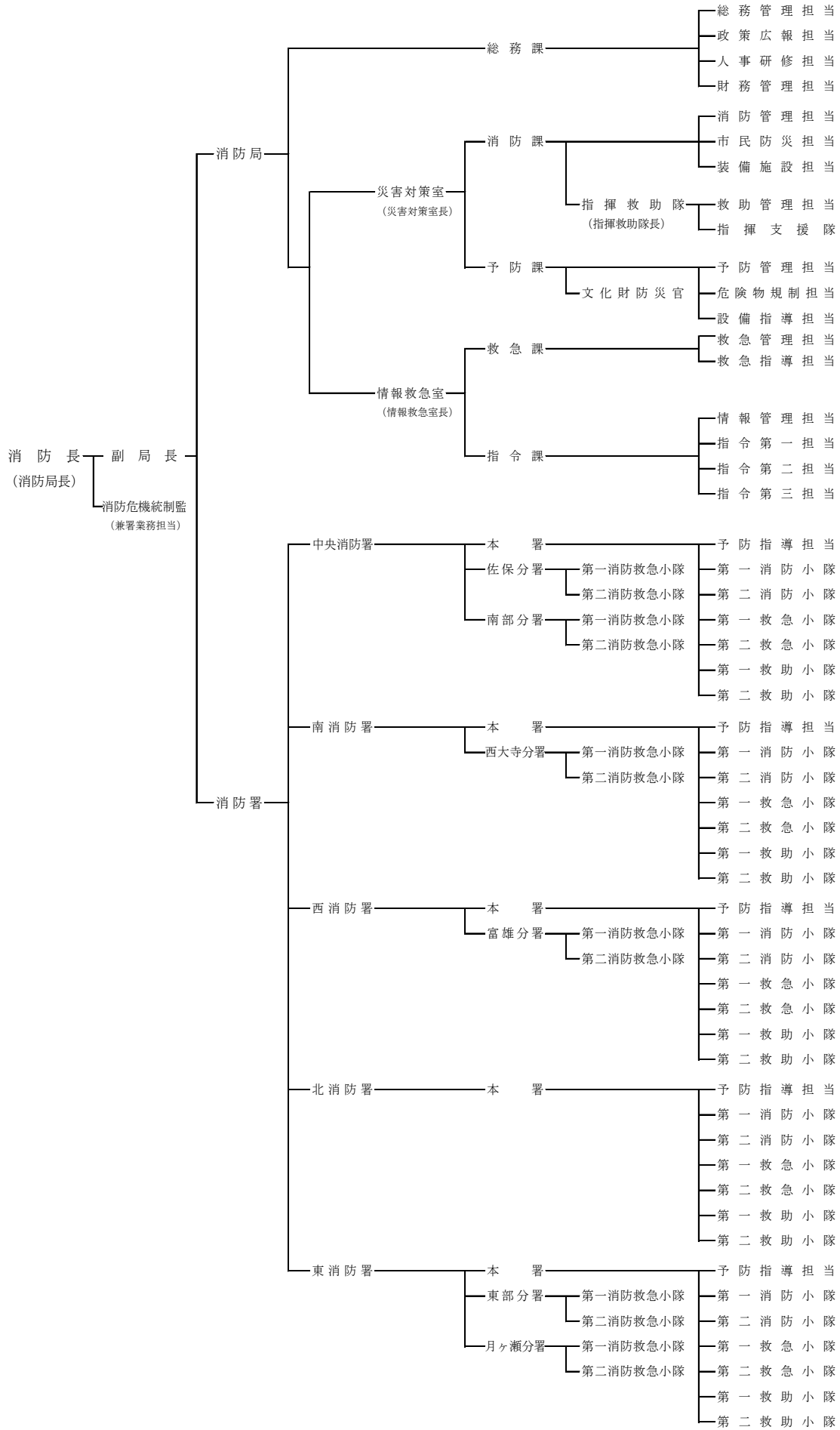
施設名	所在地	構造	敷地面積	建物延べ面積	竣工年月日
消防局・南消防署	八条五丁目404-1 0742(35)1191(代)	鉄筋コンクリート造 5階建	6,622.12㎡	2,431.65㎡	昭和58年10月
南消防署西大寺分署	二条町二丁目1-1 0742(33)4605	鉄筋コンクリート造 3階建	454.80㎡	564.33㎡	平成4年1月
中央消防署	西木辻町43番地の1 0742(22)7051	鉄筋コンクリート造 3階建	1,333.05㎡	1,405.20㎡	平成18年3月
中央消防署佐保分署	法蓮町926-4 0742(22)7055	鉄筋コンクリート造 2階建	1,471.05㎡	399.75㎡	平成元年8月
中央消防署南部分署	横井五丁目497-3 0742(61)7025	鉄筋コンクリート造 2階建	1,088.93㎡	500.40㎡	昭和62年4月
西消防署	学園北一丁目16-1 0742(45)7621~2	鉄筋コンクリート造 2階建	1,157.03㎡	518.05㎡	昭和42年3月
西消防署富雄分署	三碓六丁目10-40 0742(47)7119	鉄筋コンクリート造 2階建	1,234.99㎡	500.40㎡	昭和60年12月
北消防署	右京二丁目1-1 0742(71)9119	鉄筋コンクリート造 2階建	4,218.19㎡	1,008.87㎡	平成4年3月
東消防署	針町647-1 0743(82)0513	鉄筋コンクリート造 2階建	1,559.00㎡	587.05㎡	昭和53年5月
東消防署東部分署	大柳生町1232 0742(93)0119	鉄筋コンクリート造 2階建	1,019.66㎡	492.36㎡	平成8年3月
東消防署月ヶ瀬分署	月ヶ瀬尾山3395-2 07439(2)0945	鉄筋コンクリート造 2階建	559.00㎡	249.09㎡	昭和57年4月
防災センター	八条五丁目404-1 0742(35)1106	鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建	消防局同一敷地	3,021.37㎡	平成7年6月

総務関係



「平成23年奈良市消防職員意見発表会より」

4 奈良市消防局の組織



5 事務分掌

消防局	総務課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の管守に関する事。 2. 文書の収発及び保存整理に関する事。 3. 消防長会に関する事。 4. 消防団に関する事。 5. 局の総合企画及び基本施策に関する事。 6. 消防関係条例、規則、規程等の審査及び制定改廃手続に関する事。 7. 消防統計に関する事。 8. 業務改善及び事務能率の増進に関する事。 9. 消防音楽隊に関する事。 10. 消防広報に関する事。 11. 防災センターに関する事。 12. 市民の要望及び相談の処理に係る事務の統轄に関する事。 13. 職員の任免、分限、懲戒その他勤務条件に関する事。 14. 職員の配置及び勤務に関する事。 15. 職員の給与、その他の給付の規定、裁定及び支給に関する事。 16. 表彰に関する事。 17. 研修及び研修計画に関する事。 18. 職員の公務災害補償に関する事。 19. 公務による交通事故の処理及び賠償に関する事（消防課主管に属するものを除く。）。 20. 職員の福利厚生に関する事。 21. 職員の健康及び安全衛生管理に関する事。 22. 職員の服務規律等に関する事。 23. 庁中管理の統括に関する事。 24. 消防職員委員会に関する事。 25. 予算の編成及び執行並びに決算事務の統括に関する事。 26. 職員の給貸与品に関する事。 27. 他の課の主管に属さない事。 28. 課の庶務に関する事。
-----	-----	--

消 防 局	災 害 對 策 室	消防課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害の警備に関する事。 2. 災害対策の連絡及び調整に関する事。 3. 非常警防体制及び特別警戒体制の実施に関する事。 4. 消防相互応援協定に関する事。 5. 地域防災計画及び水防計画に関する事。 6. 都市計画法（昭和43年法律第100号）に基づく開発行為に係る同意に関する事。 7. 消防水利の開発及び保全に関する事。 8. 水防資器材の整備保全に関する事。 9. 防災総合訓練等に関する事。 10. 消防車両等の配置計画に関する事。 11. 消防機械器具の整備及び整備技術の指導に関する事。 12. 特殊な消防機械器具の操作技術の指導に関する事。 13. 消防車両等の燃料に関する事。 14. 消防車両等の登録及び検査等に関する事。 15. 車両管理の総括に関する事。 16. 公務による交通事故の物損処理に関する事。 17. 室及び課の庶務に関する事。
		指揮救助隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救助対策及び救助活動に関する事。 2. 救助隊の教育訓練及び救助技術に関する事。 3. 救助機械器具の整備保全及び操作技術の指導に関する事。 4. 救助統計に関する事。 5. 救助の警備計画に関する事。 6. 指揮支援隊に関する事。 7. 緊急消防援助隊に関する事。 8. 国際消防救助隊に関する事。 9. 隊の庶務に関する事。
		指揮支援隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害現場の指揮支援に関する事。 2. 災害現場の安全管理及び現場指揮体制の調査研究に関する事。 3. 災害現場の情報収集及び現場広報に関する事。 4. 災害の警戒及び防除に関する事。 5. 消防活動技術の研究に関する事。 6. 火災防御検討会に関する事。 7. 警防計画及び訓練に関する事。
		予防課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防施策の計画立案に関する事。 2. 火災予防の対策及び広報に関する事。 3. 防火管理者資格講習及び指導に関する事。 4. 火災原因及び損害の調査に関する事。 5. 火災警報の発令に関する事。 6. 予防統計に関する事。 7. 女性防災クラブに関する事。 8. 住宅防火に関する事。 9. 住宅用火災警報器の普及促進に関する事。 10. 危険物の許可、認可及び規制に関する事。 11. 指定可燃物その他特殊な物質の防火に関する事。 12. 危険物取扱者等及び危険物施設の管理者の指導に関する事。 13. 液化石油ガスその他の高圧ガスの防火指導に関する事。 14. 危険物の災害予防対策及び調査研究に関する事。 15. 建築物の確認、許可及び認可の同意に関する事。 16. 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 17. 建築物の防火に関する事。 18. 防火対象物の使用届出等に関する事。 19. 防災規制の指導に関する事。 20. 予防査察の計画、実施及び指導に関する事。 21. 防火対象物の違反処理に関する事。 22. 課の庶務に関する事。

消 防 局	情 報 救 急 室	救急課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の基本計画に関する事。 2. 救急隊の運用に関する事。 3. 救急情報の収集及び救急統計に関する事。 4. 救急医療関係機関等との連絡及び調整に関する事。 5. 救急隊員の感染防止対策及び健康管理に関する事。 6. 救急資機材の配置及び開発に関する事。 7. 救急業務の需要に係る対策に関する事。 8. 救急救命士及び救急隊の教育訓練に関する事。 9. 救急医療及び救急技術の調査研究に関する事。 10. 応急手当の普及啓発活動に関する事。 11. 患者搬送事業に関する事。 12. メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の質的向上を図る体制をいう。）に関する事。 13. 救急業務の高度化推進に関する事。 14. 救急ワークステーション設置準備に関する事。 15. 課の庶務に関する事。
		指令課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電子計算機器及び入出力媒体の管理に関する事。 2. 電子計算機器処理に係る情報の管理に関する事。 3. 端末機の操作研修及びパスワードの管理に関する事。 4. その他電子計算機器の運用に関する事。 5. 水火災、救急その他の災害の受報及び出動指令に関する事。 6. 通信施設及び器具の運用管理に関する事。 7. 消防隊等の出動の統制的運用に関する事。 8. 水火災、救急その他の災害の現場の通信統制に関する事。 9. 水火災、救急その他の災害の現場の情報収集及び連絡に関する事。 10. 職員の非常招集に関する事。 11. 医療機関等との連絡及び協調に関する事。 12. 通信施設の技術研究及び指導に関する事。 13. 防災気象の通信連絡に関する事。 14. 室及び課の庶務に関する事。

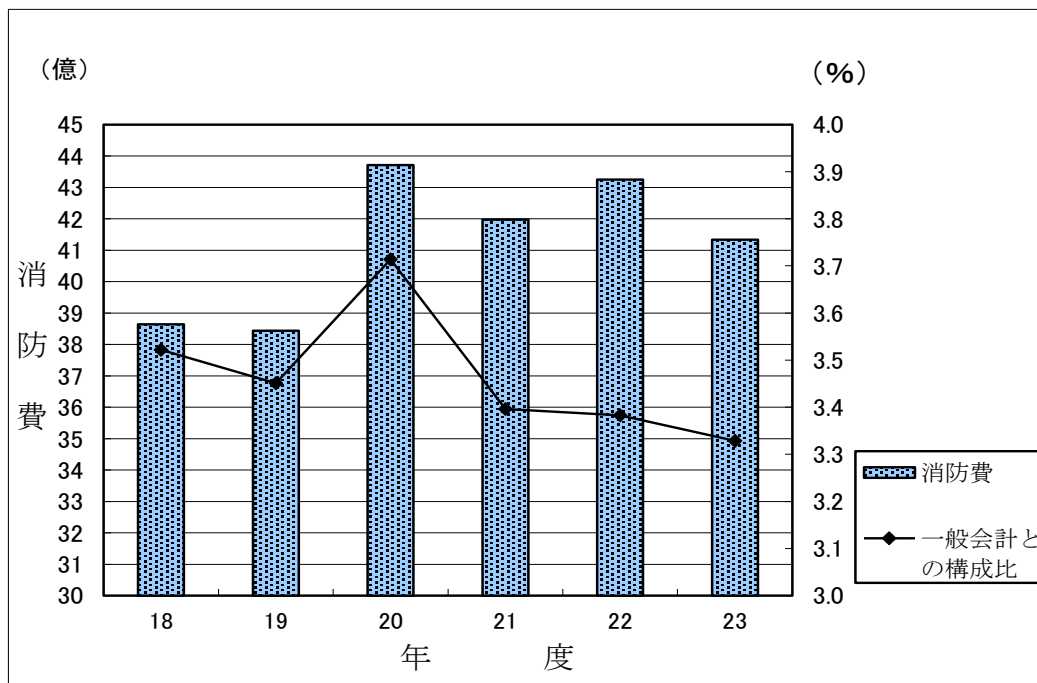
消防署	予防指導担当	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の対策及び広報に関する事。 2. 予防査察に関する事。 3. 防火対象物の設備及び防火管理者の指導に関する事。 4. 消防用設備等の設置の指導及び点検結果報告に関する事。 5. 予防統計に関する事。 6. 火災その他の災害の調査に関する事。 7. 火災原因及び損害の調査に関する事。 8. 署の事務の企画調整に関する事。 9. 公務による交通事故の処理に関する事。 10. 署の庶務に関する事。
	第一消防小隊 第二消防小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画及び訓練に関する事。 2. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。 3. 消防地水利の開発、調査及び保全に関する事。 4. 消防の機械器具の整備及び保全に関する事。 5. 予防査察及びその他の防火指導に関する事。 6. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。 7. 自衛消防隊の訓練の指導に関する事。 8. 消防相談に関する事。 9. 火災その他の災害の調査に関する事。 10. 職員の非常招集に関する事。
	第一救急小隊 第二救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急の機械器具の整備及び保全に関する事。 2. 救急対策及び救急処置に関する事。 3. 救急の報告に関する事。
	第一救助小隊 第二救助小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害現場の安全管理に関する事。 2. 救助訓練に関する事。 3. 人命の救助及び防火に関する事。 4. 救助の機械器具の整備保全に関する事。 5. 救助の報告に関する事。 6. 緊急消防援助隊の出動に関する事。 7. 国際消防救助隊の派遣に関する事。
分署	第一消防救急小隊 第二消防救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書の収発及び保管整理に関する事。 2. 警備計画及び訓練に関する事。 3. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。 4. 消防水利の調査及び保全に関する事。 5. 予防査察及びその他の防火指導に関する事。 6. 救急対策及び救急処置に関する事。 7. 救急及び消防機械器具の整備保全に関する事。 8. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。 9. 自衛消防隊の訓練及び指導に関する事。 10. 火災その他の災害の調査に関する事。 11. 消防相談に関する事。 12. その他管内の消防及び救急業務に関する事。

6 消防予算

(1) 一般会計予算額と消防費との比較

年度	区分 一 般 会 計 (千円)	消 防 費 (千円)	構 成 比 (%)
平成 18 年度	109,730,000	3,864,157	3.52
平成 19 年度	111,400,000	3,844,006	3.45
平成 20 年度	117,700,000	4,370,712	3.71
平成 21 年度	123,600,000	4,197,482	3.40
平成 22 年度	127,860,308	4,324,938	3.38
平成 23 年度	124,175,200	4,133,272	3.33

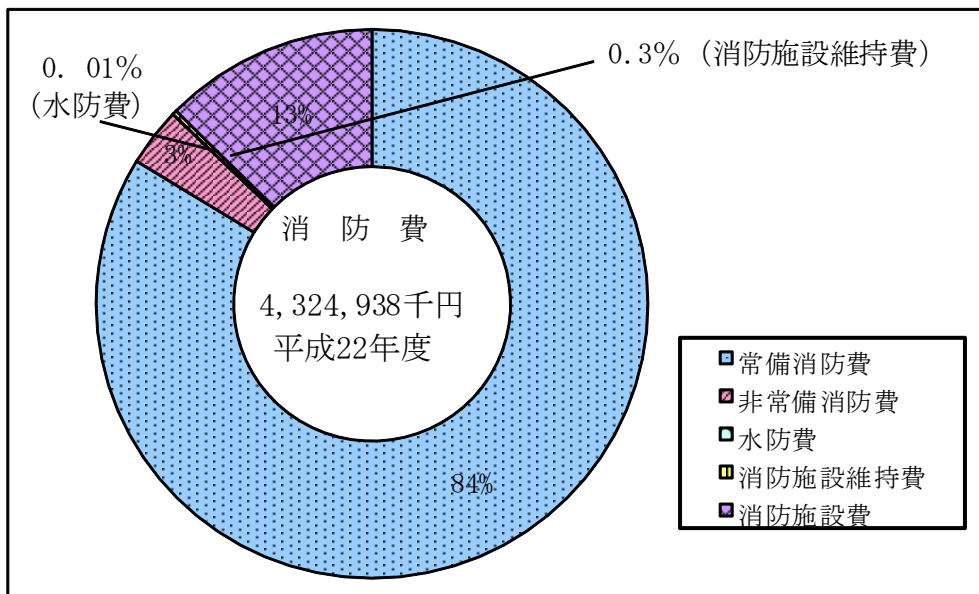
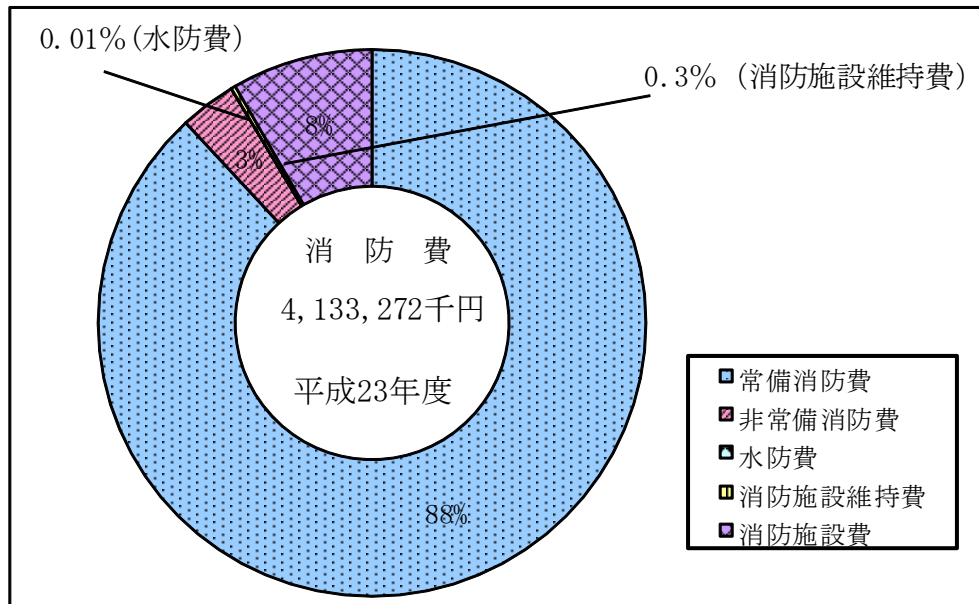
(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移



(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較 (当初予算)

(千円)

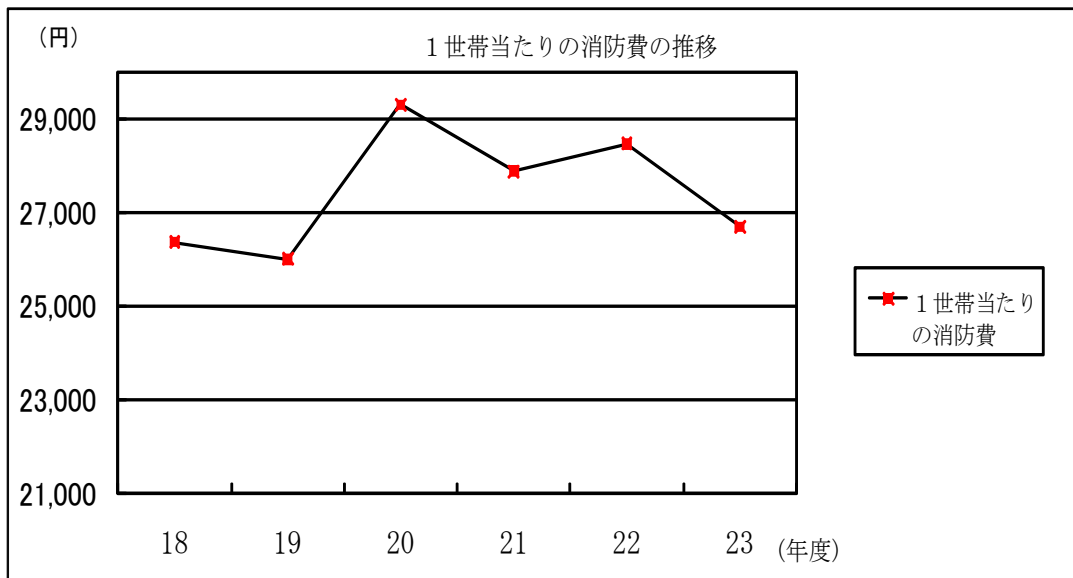
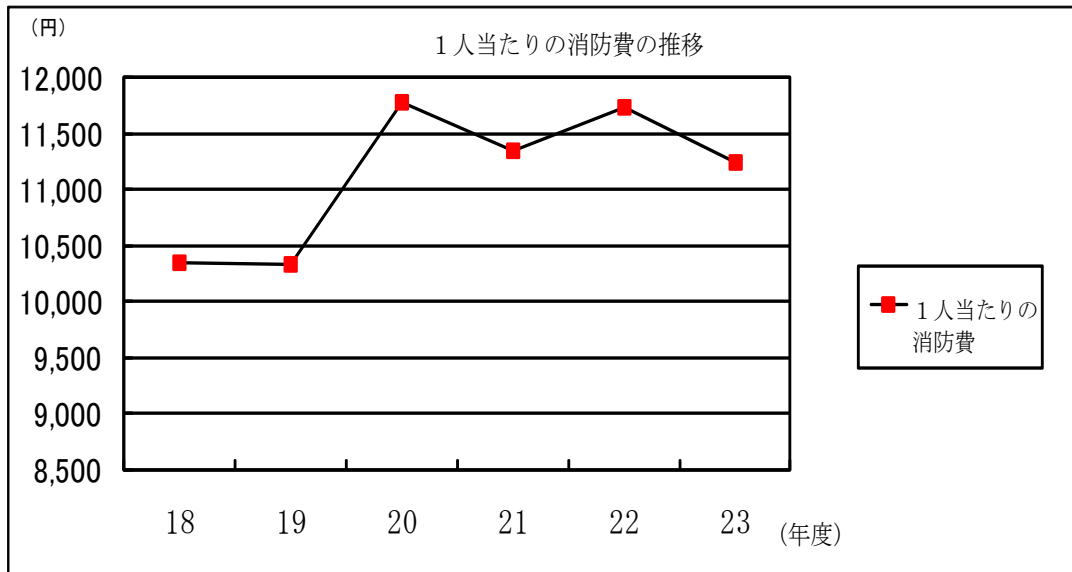
年度		平成23年度	平成22年度	比較増減
科目				
	一般会計	124,175,200	127,860,308	△ 3,685,108
	消防費	4,133,272	4,324,938	△ 191,666
内訳	常備消防費	3,640,740	3,613,165	27,575
	非常備消防費	137,123	148,601	△ 11,478
	水防費	95	106	△ 11
	消防施設維持費	10,700	11,500	△ 800
	消防施設費	344,614	544,300	△ 199,686



(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額

区分 年度	消防費 (千円)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	1人当たり (円)	1世帯当たり (円)
平成18年度	3,864,157	371,910	147,888	10,390	26,129
平成19年度	3,844,006	370,852	149,230	10,365	25,759
平成20年度	4,370,712	369,708	150,626	11,822	29,017
平成21年度	4,197,482	368,592	151,965	11,388	27,621
平成22年度	4,324,938	368,097	153,361	11,749	28,201
平成23年度	4,133,272	367,717	154,902	11,240	26,683

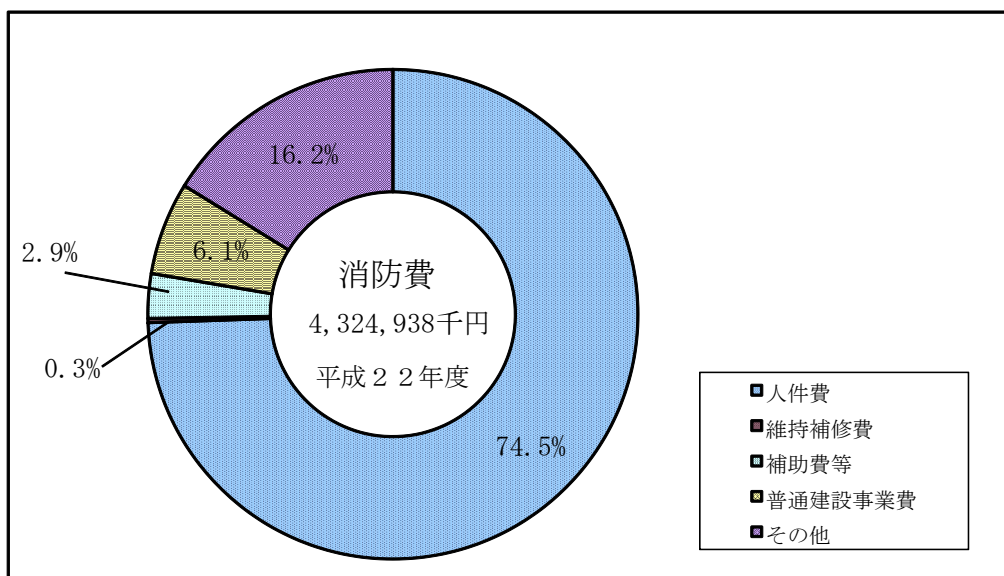
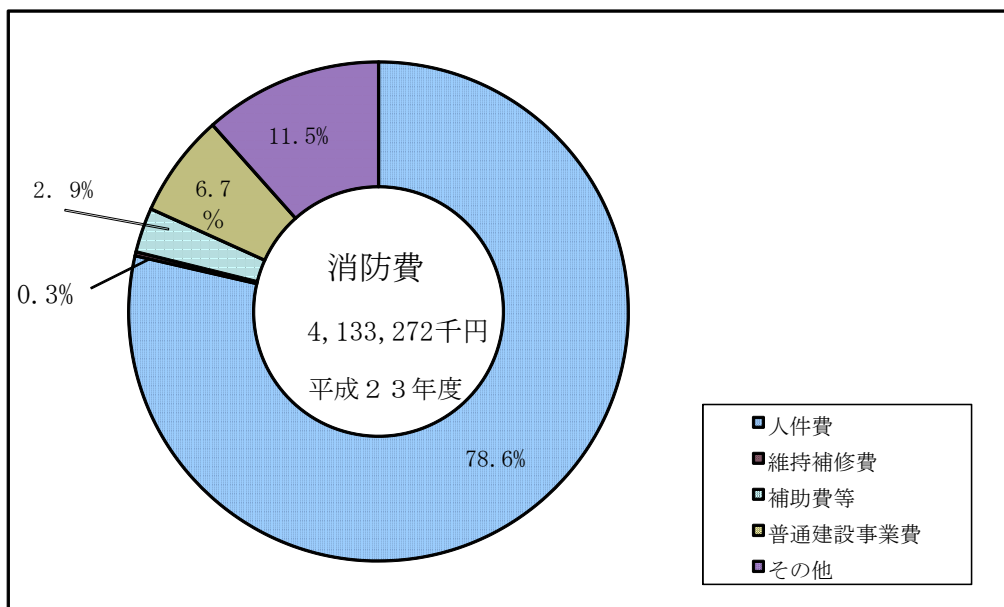
(平成23年度の人口及び世帯数は4月1日現在)



(5) 消費性質別予算額

(千円)

	平成23年度		平成22年度		増減	
	額 (A)	割合 (%)	額 (B)	割合 (%)	(A) - (B) (C)	増減比 (%)
消 防 費	4,133,272	100.0	4,324,938	100.0	△ 191,666	△ 4.4
人 件 費	3,248,430	78.6	3,220,150	74.5	28,280	0.9
維持補修費	10,700	0.3	11,500	0.3	△ 800	△ 7.0
補助費等	119,767	2.9	127,578	2.9	△ 7,811	△ 6.1
普通建設事業費	276,450	6.7	265,300	6.1	11,150	4.2
そ の 他	477,925	11.5	700,410	16.2	△ 222,485	△ 31.8



7 職員の階級別配置状況

(平成23年4月1日現在)

区分 所属等	合計	消防局長	副局長 消防危機 統制室 参事	課長 消防官 主幹 副署長	長 補佐 主査 分署長	主任	係員					
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士			
合計	397	1	5	19	36	126	103	5	102			
局	消防局長	1	1	0	0	0	0	0	0			
	副局長・消防危機統制監 室長・参事	5	0	5	0	0	0	0	0			
	総務課	32	0	0	4	3	9	1	0	15		
	災害対策室	消防課	17	0	(1)	1	3	10	3	0	0	
		予防課	11	0	0	1	1	3	4	0	2	
		文化財防災官	1	0	0	1	0	0	0	0	0	
	情報救急室	救急課	7	0	0	1	1	3	2	0	0	
		指令課	25	0	(1)	1	3	7	11	0	3	
小計	99	1	5	9	11	32	21	0	20			
署	中央消防署	本署	45	0	0	2	5	13	8	0	17	
		佐保分署	87	21	0	0	0	1	6	8	0	6
		南部分署	21	0	0	0	1	6	10	0	4	
	南消防署	本署	65	44	0	0	2	5	14	10	0	13
		西大寺分署	21	0	0	0	1	6	6	0	8	
	西消防署	本署	56	35	0	0	2	5	12	5	1	10
		富雄分署	21	0	0	0	1	6	8	0	6	
	北消防署	35	35	0	0	2	3	11	8	1	10	
	東消防署	本署	55	30	0	0	2	2	12	8	0	6
		東部分署	13	0	0	0	1	4	5	2	1	
		月ヶ瀬分署	12	0	0	0	0	4	6	1	1	
小計	298	0	0	10	25	94	82	5	82			
条例定数	412											

(注) 市長部局へ1名出向(定数外) 消防課、指令課(1)は、事務取扱

8 職員の階級別勤続年数調べ

(平成23年4月1日現在)

階級別 年数別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	397	102	5	103	126	36	19	5	1
1年	14	14							
2年	14	14							
3年	13	13							
4年	19	19							
5年	9	9							
6年	9	9							
7年	17	17							
8年	5	2		3					
9年	5	1		4					
10年	0								
11年	0								
12年	3	1		2					
13年	0								
14年	0								
15年	18	3		15					
16年	0								
17年	25		1	18	6				
18年	17			13	4				
19年	23			12	11				
20年	18		1	10	7				
21年	12			5	7				
22年	11			3	8				
23年	1			1					
24年	13			2	11				
25年	0								
26年	18			1	17				
27年	9			2	6	1			
28年	11				9	2			
29年	22			2	12	6	2		
30年	10				5	4	1		
31年	14			1	9	3	1		
32年	12			1	1	3	7		
33年	3				3				
34年	9				1	4	3	1	
35年	5			2	2	1			
36年	0								
37年	8			4	1	3			
38年	2					2			
39年	14		2	1	3	4	2	1	1
40年	5			1	3	1			
41年	6		1			2	3		
42年	3							3	
43年	0								
44年	0								
45年	0								
46年	0								
47年	0								
48年以上	0								

9 職員の階級別年令調べ

(平成23年4月1日現在)

階級別 年数別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	397	102	5	103	126	36	19	5	1
18歳	0								
19歳	0	0							
20歳	6	6							
21歳	3	3							
22歳	2	2							
23歳	6	6							
24歳	14	14							
25歳	9	9							
26歳	13	13							
27歳	10	10							
28歳	12	12							
29歳	6	6							
30歳	9	8		1					
31歳	6	5		1					
32歳	6	2		4					
33歳	7	2		5					
34歳	16	4		11	1				
35歳	8			7	1				
36歳	23		1	15	7				
37歳	15			10	5				
38歳	22		1	14	7				
39歳	18			9	9				
40歳	14			6	8				
41歳	6			2	4				
42歳	7			2	5				
43歳	12				12				
44歳	1				1				
45歳	8			3	5				
46歳	6			1	5				
47歳	7			1	5	1			
48歳	15				12	3			
49歳	9			1	6	2			
50歳	11				7	2	2		
51歳	8				4	2	2		
52歳	14			1	8	4	1		
53歳	9				5	3	1		
54歳	11			4		3	4		
55歳	6				3	2	1		
56歳	9			1	1	5	1	1	
57歳	14		2	2	3	4	2	1	
58歳	9		1	1	2	3	2		
59歳	9			1		2	3	3	
60歳	1								1
61歳	0								
62歳	0								
63歳	0								
64歳	0								
65歳	0								
66歳以上	0								

10 職員の特殊技能その他資格取得状況

(平成23年4月1日現在)

階級別 種別	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
衛生管理者（第1種）	4			1	2		1		
衛生管理者（第2種）	1					1			
電気工事士	3			1	1		1		
電気工事士（第1種）	1				1				
工事担当者資格（アナログ第3種）	1						1		
乙種危険物取扱者	49		1	7	5	12	5		19
ボイラー技士（2級）	1			1					
自動車運転免許（大型1種）	162	1	3	11	18	72	44	2	11
自動車運転免許（大型2種）	4			1	1	2			
自動車運転免許（大型特殊1種）	3		1	1		1			
自動車運転免許（普通1種）	368	1	5	18	37	126	103	5	73
自動車運転免許（普通2種）	9			1		6	2		
自動車運転免許（自動二輪車）	142		5	11	19	47	32	2	26
自動車運転免許（大型自動二輪車）	12					3	1		8
自動車運転免許（牽引1種）	3			1		2			
玉掛技士	87	1		5	16	52	11	2	
小型移動式クレーン	96		2	6	19	50	16	2	1
3級自動車シャーシ整備士	2			1	1				
2級自動車ガソリンエンジン整備士	3			2		1			
2級自動車ディーゼルエンジン整備士	1			1					
小型船舶操縦士	24			2	6	12	3		1
第1級陸上特殊無線技士	3				1	1	1		
第2級陸上特殊無線技士	145		1	7	10	33	27		67
第3級陸上特殊無線技士	9			3	1	5			
航空無線通信士	1						1		
第4級アマチュア無線技士	15		1	4	1	4	5		
消防設備士（甲種）	3			1	2				
消防設備士（乙種）	8			2	2	2	2		
消防設備点検資格者（第1種）	1			1					
消防設備点検資格者（第2種）	1			1					
救急救命士	41	1			4	19	14		3
潜水士	42			2	7	18	13		2
高所作業車運転	10			2	1	6	1		
ガス溶接技能講習（技能者）	1							1	
ガス溶接技士	3				2	1			
アセチレン溶接士	2			1	1				
酸欠危険作業主任者	3				2	1			

11 職員の研修状況

(平成22年度中)

区	分	研 修 科 目	回数	延人数	
派遣研修	県消防学校	初任教育	1	14	
		予防査察科	1	1	
		中級幹部科	1	2	
		救助科	1	1	
		救急科 (標準課程)	1	14	
		火災調査科	1	1	
	消防大学校	幹部科	1	1	
	救急救命士養成課程	大阪市救急教育センター	1	1	
		京都市消防局救急教育訓練センター	1	2	
		救急救命東京研修所	1	1	
		救命士薬剤投与追加講習(九州)	1	2	
		救命士生涯教育病院実習	15	23	
		救急救命士就業前病院実習	3	3	
	県消防長会	防災研修会	1	10	
	全国消防長会東近畿支部	消防技術研修会	4	57	
	市職員研修会	中堅職員研修	1	5	
		係長・主任研修	1	6	
		上級職員研修	1	2	
		課長補佐研修	1	3	
		交通安全講習会	4	83	
		個人情報保護職員研修	2	36	
		人権問題啓発研修	3	80	
		協働のための職員研修	1	7	
		情報セキュリティ職員研修	1	11	
		無線従事者養成 2級	2	4	
		日本臨床救急医学会総会	1	1	
		全国救急隊員シンポジウム	1	3	
		全国消防救助シンポジウム	1	1	
		近畿救急医学研究会	4	32	
	一般研修	局	全職員研修会	2	148
	特別研修	局	消防団関係研修	1	10
			消防広報聴関係研修	1	11
服務関係研修			1	13	
消防車両・積載器具に関する研修			4	74	
救急救命士措置に関する研修			13	122	
危機管理研修			1	18	
火災調査研修			2	27	
奈良市危険物規制規則に基づく事務処理要領			1	12	
消防用設備等設置基準及び技術基準研修			1	25	
査察実務研修			2	28	
無線取扱い研修			1	21	
情報管理研修			1	11	
研修検証会			2	48	
健康管理研修			1	10	
交通事故防止研修			1	10	
その他			4	68	
職場研修			署	社会	4
	法規	17		115	
	予防	159		1036	
	警防	597		3871	
	救急・救助	992		4919	
	機械	285		1382	
	ポンプ操法	26		130	
その他	163	1019			

12 奈良市消防音楽隊概要

消防音楽隊は、「消防行政のPR」と「防火思想の普及」のため、消防の諸行事、市のイベント等で演奏を行っています。又、広く市民と交流を図るために各種団体等からの演奏依頼にも積極的に参加し、火災予防と市民の安全を願いつつ活動を続けています。

(1) 音楽隊員の配置状況

(平成23年4月1日現在)

階級別 所属別		計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	
消 防 局	計	32		3	1	13	8		7	
	総務課	7		2	1	3	1			
	災害対策室	消防課	3				2	1		
		予防課	3				1	2		
	情報救急室	救急課								
		指令課	8		1		4	2		1
	消 防 署	中央署	2							2
南 署		6				2	2		2	
西 署		1							1	
北 署		2				1			1	
東 署										

(2) 音楽隊の編成状況

隊長 1 名
 副隊長 1 名
 楽長 1 名
 副楽長 1 名
 隊員 28名

計 32 名



(楽器保有数)

(平成23年4月1日現在)

品名	数	品名	数
ピッコロ	2	マーチングユーフォニウム	1
フルート	2	チューバ	2
クラリネット	6	サザフォン	2
アルトサクソ	2	スネアドラム	3
テナーサクソ	2	バスドラム	2
トランペット	7	クォード	1
コルネット	2	ドラムセット	1式
フレッチホルン	2	グロッケン	2
マーチングホルン	2	シンバル	1
テナートロンボーン	4	シンセサイザー	1
バストロンボーン	1	コンガ	1
ユーホニウム	2	ボンゴ	1

(階級、年齢別)

(平成23年4月1日現在)

階級別 所属別	計	消防						
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	32	0	3	1	13	8	0	7
20才～24才	0							
25才～29才	3							3
30才～34才	7					3		4
35才～39才	5				1	4		
40才以上	17		3	1	12	1		

(3) 音楽隊の活動状況

(平成22年度中)

派 遣 演 奏 等					
	合計	音楽隊 自主事業	消防関係	市関係	その他
回 数	24回	9回	5回	4回	6回



「第6回全国消防音楽隊フェスティバル ファイヤーマンズパレード（県庁にて）」

防災センター関係



「G. W. エンジョイ防災体験（防災かるた）」

13 奈良市防災センター

奈良市防災センターは、国土庁（当時）の防災基地建設モデル事業として全国で10番目に国の補助を受け、平成5年9月から平成7年6月までの3カ年の継続事業として建設しました。

災害時には、情報処理の迅速かつ適正な運用や応急救護、住民の避難場所として活用し、また平常時においては、防災PR活動や防災教育を行う拠点とする防災基地として、平成7年8月1日に運用を開始して以来、多数の来館者を迎え皆様に親しまれています。

(1) 財団法人奈良市防災センター

ア 組織

理事長 —— 専務理事 —— 常務理事 ┐ 理事
└── 監事

事務局 —— 管理運営係

イ 設立

防災に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図り、もって地域社会の安全の確保に寄与することを目的に、平成7年7月1日に設立。

ウ 事業概要

奈良市の奈良市防災センターの指定管理者の指定を受け、奈良市防災センターの管理運営及び防災に関する知識と技術の普及事業を行うことにより、市民の防災意識の高揚を図る。

(2) 防災センター

ア 概要

所在地 奈良市八条五丁目404番地の1
開館 平成7年8月1日
敷地面積 6,622.12㎡（奈良市消防局・南消防署併設庁舎と同一敷地内）
延床面積 3,021.37㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
施設概要

- 1 階 消火体験、煙避難体験、台風体験、地震体験、119番通報体験、ビル火災と避難方法、奈良市の防災体制、緊急地震速報展示装置、火災とその対処法、防災Q&A、防災センター事務室
- 2 階 研修室、視聴覚室、救急措置訓練室、図書室
- 3 階 消防局指令課・通信指令室、災害対策作戦室、コンピュータ室
- 4 階 多目的ホール、備蓄倉庫、無線機械室

イ 開館時間 午前9時30分から午後4時30分

ウ 休館日 月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、開館しその翌日が休館）
休日の翌日（その日が、土・日曜日及び休日にあたる場合は開館）
年末年始 12月28日から翌年1月4日まで

エ 入館料 無料

(3) 入館状況

(平成22年度中)

月	区分	団体数	人数	個人			合計
				大人	小人	小計	
4		18	332	273	579	852	1,184
5		29	843	304	435	739	1,582
6		58	1,739	247	399	646	2,385
7		59	984	272	415	687	1,671
8		35	726	379	711	1,090	1,816
9		47	1,244	217	331	548	1,792
10		59	2,102	210	366	576	2,678
11		50	1,315	166	288	454	1,769
12		18	431	201	369	570	1,001
1		27	1,026	239	498	737	1,763
2		25	1,086	274	493	767	1,853
3		22	444	375	762	1,137	1,581
合計		447	12,272	3,157	5,646	8,803	21,075

(4) 施設利用状況

(平成22年度中)

月	区分	研修室		視聴覚室		救急措置訓練室	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
4		4	86	4	39	9	106
5		5	246	12	369	14	397
6		14	595	20	701	19	296
7		9	163	13	323	26	426
8		12	379	14	611	12	159
9		12	342	17	560	18	321
10		14	576	32	1,249	11	187
11		12	517	19	638	9	124
12		2	158	5	165	6	109
1		3	205	15	676	7	79
2		9	467	12	628	5	86
3		9	377	7	242	7	88
合計		105	4,111	170	6,201	143	2,378

警 防 関 係



「水難訓練より」

14 消防車両等の配備状況

(平成23年4月1日現在)

区分	署所 計	消防局	中央消防署			南消防署		西消防署		北消防署	東消防署		
			本署	佐保分署	南部分署	本署	西大寺分署	本署	富雄分署		本署	東部分署	月ヶ瀬分署
計	114	18	16	6	5	18	4	10	4	10	12	6	5
ポンプ車	13		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
水槽付ポンプ車	5				1			1		1	1	1	
化学車	2		1			1							
30m梯子車	1							1					
35m梯子車	2		1							1			
50m梯子車	1					1							
高所救助放水車	1					1							
I型救助工作車	1										1		
II型救助工作車	3		1					1		1			
III型救助工作車	1					1							
電源車	1		1										
普通型(2B型)救急車	3					1						1	1
高規格救急車	10	1		1	1	1	1	2	1	1	1		
災害対応特殊救急車	2		1								1		
指令車	9	6	1					1			1		
広報車	5	3				1				1			
査察車	10	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
救急普及啓発広報車	1	1											
バス	1	1											
楽器搬送車	1	1											
搬送車	4	1	1		1						1		
支援車	1					1							
輸送車	1					1							
連絡車	1	1											
原動機付自転車	16		2	1	1	3	1	1	1	1	3	1	1
小型動力ポンプ	16	1	5	2		3		1		1	1	1	1
軽四輪積載車	1			1									
予防啓発車	1	1											

(注) 中央消防署・南消防署・佐保分署の小型動力ポンプ数には、管轄内の社寺及びならまち分を含む。

15 消防水利状況

(平成23年4月1日現在)

(1) 消火栓

署別	区分	合計	公設	私設	その他(簡水)
合計		5,741	4,905	384	452
中央消防署		1,828	1,569	204	55
南消防署		1,313	1,203	110	0
西消防署		1,433	1,393	40	0
北消防署		506	477	29	0
東消防署		661	263	1	397

(2) 防火水そう

署別	区分	公設				私設			
		有蓋		無蓋		有蓋		無蓋	
		40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上	40t以上 100t未満	100t以上
合計		496	39	131	0	586	36	33	10
中央消防署		124	12	11	0	181	14	6	3
南消防署		53	6	0	0	129	10	2	4
西消防署		110	11	0	0	163	10	3	1
北消防署		28	6	1	0	55	0	0	1
東消防署		181	4	119	0	58	2	22	1

(3) その他の水利

署別	区分	ため池	プール	河川
合計		202	102	14
中央消防署		43	33	4
南消防署		40	15	7
西消防署		24	21	3
北消防署		22	14	0
東消防署		73	19	0

16 消防相互応援協定締結状況

(平成23年4月1日現在)

協 定 内 容	協 定 市 町 村	締 結 年 月 日
北和都市連合消防相互応援協定	天理市・生駒市・大和郡山市	昭和42年10月 1日
消防相互応援協定	相楽中部消防組合	昭和56年 3月23日
消防相互応援協定	精華町	昭和58年11月10日
奈良県消防広域相互応援協定	県内市町村	平成 8年 5月 7日
消防相互応援協定 (第二阪奈有料道路)	東大阪市・生駒市	平成 9年 4月22日
奈良県消防防災ヘリコプター支援協定	奈良県 (防災航空隊)	平成16年 4月 1日
消防相互応援協定	伊賀市	平成17年 4月 1日
消防相互応援協定	山辺広域行政事務組合	平成17年 4月 1日
消防相互応援協定	桜井市	平成17年 4月 1日
消防相互応援協定	宇陀広域消防組合	平成17年 4月 1日

通 信 関 係



「通信指令システム危機管理訓練より」

17 通信施設の現況

(1) 無線電話

(平成23年4月1日現在)

区分・局別	周波数	出力	計	局	中央署	南署	西署	北署	東署
基地局 () は前進基地局	MHz 市町村 1 151.21 市町村 2 153.31 県内 152.81	10W	17	6	3	2	2	1	3
	全国 1 150.73 全国 2 148.75 全国 3 154.15		(5)	(5)					
固定局	救急 (復信) 147.76 防災波 143.76 158.35	10W	14	3	3	2	2	1	3
移動局 () は移動局可搬型			88 (7)	18 (2)	18 (1)	16 (1)	11 (1)	9 (1)	16 (1)
携帯移動局	救急波を除く 全チャンネル	5W	22	6	2	5	2		7
	救急波を除く 全チャンネル	1W	19		6	5	6	1	1
	市町村 1 151.21 市町村 2 153.31 県内 152.81	1W	23	4	9	3	2	4	1
	署活系 UHFMHz 1Ch 466.5 2Ch 466.5125 3Ch 466.7750(防災波)	1W	112	5	30	22	19	12	24
県防災行政無線		0.1W	1	1					
市防災行政無線		10W	1	1					
救急車用携帯電話		0.8W	15		4	3	3	1	4
位置管理用通信機			81	16	17	15	10	8	15

(2) 有線電話

(平成23年4月1日現在)

区分局別	計	局	中央署	南署	西署	北署	東署
火災専用電話(固定電話・ IP電話等) 119番	10	10					
非常用119番受付	7	7					
携帯119番	2	2					
携帯119番転送回線	4	4					
一般加入電話	29	6(一般) 4(着信専用) 3(単独) 3(発信専用)	4	2	3	1	3
内線	184	79	30	22	19	13	21
テレガイド	14	14					
警察電話	1	1					
110番転送	1	1					
関西電力直通	1	1					
大阪ガス直通	1	1					
市役所直通	1	1					
水道局直通(緑ヶ丘浄水場)	2	2					
第2阪奈道路ホットライン	1	1					

(3) 119番着信回数

(平成22年中)

月	総 数	火 災	救 急	救 助	警 戒	水 防	調 査	その他										
								照 会	問 合 せ	相 談	苦 情	感 謝	間 違 い	悪 戯	回 線 テ ス ト	自 動 通 報 試 験	訓 練 通 報	そ の 他
総 数	35,463	122	14,694	86	106	8	6	12,734	2,762	141	12	44	1,067	210	149	291	357	2,674
1	3,344	8	1,220	4	16	0	1	1,505	235	13	2	1	89	23	18	23	26	160
2	2,561	12	1,056	8	9	0	0	989	172	8	2	4	95	18	11	22	32	123
3	2,755	7	1,156	6	6	0	1	1,006	198	14	1	4	102	15	21	25	36	157
4	2,849	15	1,188	14	11	0	0	912	230	14	2	4	72	12	30	23	29	293
5	3,364	13	1,240	5	4	0	0	1,405	236	15	3	6	86	24	15	29	19	264
6	2,678	3	1,147	4	10	3	0	936	187	20	1	2	74	11	4	23	40	213
7	3,106	8	1,299	11	10	3	0	1,041	285	2	0	5	97	17	7	24	19	278
8	3,170	19	1,411	11	12	0	0	1,027	303	5	0	4	79	13	5	23	17	241
9	2,759	6	1,169	4	9	1	2	951	216	16	0	3	90	16	7	27	29	213
10	2,834	7	1,223	5	9	1	1	917	244	13	1	6	93	20	7	28	30	229
11	2,702	8	1,204	7	4	0	0	841	197	11	0	1	79	28	16	25	37	244
12	3,341	16	1,381	7	6	0	1	1,204	259	10	0	4	111	13	8	19	43	259

(4) 電話別119番着信回数

(平成22年中)

年 月	総 数	NTT固定		携 帯		I P		その他		携帯+IP	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	35,463	14,140	39.9	11,397	32.1	9,352	26.4	574	1.6	20,749	58.5
平成22年1月	3,344	1,376	41.1	1,026	30.7	869	26.0	73	2.2	1,895	56.7
平成22年2月	2,561	1,080	42.2	775	30.3	647	25.3	59	2.3	1,422	55.5
平成22年3月	2,755	1,116	40.5	905	32.8	685	24.9	49	1.8	1,590	57.7
平成22年4月	2,849	1,111	39.0	1,000	35.1	689	24.2	49	1.7	1,689	59.3
平成22年5月	3,364	1,344	40.0	1,040	30.9	939	27.9	41	1.2	1,979	58.8
平成22年6月	2,678	1,095	40.9	833	31.1	715	26.7	35	1.3	1,548	57.8
平成22年7月	3,106	1,133	36.5	1,074	34.6	854	27.5	45	1.4	1,928	62.1
平成22年8月	3,170	1,270	40.1	1,018	32.1	823	26.0	59	1.9	1,841	58.1
平成22年9月	2,759	1,074	38.9	914	33.1	737	26.7	34	1.2	1,651	59.8
平成22年10月	2,834	1,143	40.3	926	32.7	719	25.4	46	1.6	1,645	58.0
平成22年11月	2,702	1,097	40.6	842	31.2	722	26.7	41	1.5	1,564	57.9
平成22年12月	3,341	1,301	38.9	1,044	31.2	953	28.5	43	1.3	1,997	59.8

(5) テレフォンガイド利用数

(平成22年中)

計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
23,258	2,141	2,081	1,622	3,165	2,412	1,497	1,768	1,901	1,312	1,722	1,293	2,344

(6) 月別気象状況

①観測場所(奈良市消防局)

(平成22年中)

区分 月	気温 (°C)			実効湿度 (%)			風速 (m/s)			降水量 (mm)			気圧 (hpa)		
	月平均気温	最高	最低	月平均	最高	最低	月平均	最大	風向	月合計値	日最大	降水日数	月平均海面	最高	最低
1月	4.2	16.2	-3.9	77.0	84.6	39.9	2.7	19.4	西南西	30.5	11.0	5	1018.4	1032.7	1004.5
2月	6.1	22.1	-1.2	79.6	87.3	31.3	2.6	19.8	静穏	92.0	30.5	7	1017.9	1028.8	1004.7
3月	8.2	24.5	-0.9	79.9	91.4	21.8	3.0	25.7	静穏	125.0	20.0	16	1017.7	1032.1	995.6
4月	12.3	24.4	0.7	72.3	82.9	15.5	2.8	20.8	静穏	109.0	41.0	9	1016.9	1028.8	1002.3
5月	18.0	31.0	6.7	70.8	81.2	11.7	2.5	17.7	静穏	134.5	65.0	9	1011.3	1021.5	995.2
6月	23.3	33.4	14.3	76.6	85.8	28.7	2.0	17.0	北北東	199.0	46.5	13	1010.2	1019.8	999.1
7月	27.6	37.1	19.2	76.7	89.6	33.0	1.9	16.2	西南西	251.5	77.5	12	1009.5	1020.1	994.4
8月	30.0	37.8	23.9	69.7	76.8	36.6	2.1	15.4	南南東	51.0	39.5	3	1012.6	1020.1	1003.2
9月	25.4	37.2	13.4	74.2	81.5	34.2	2.1	16.3	南南東	156.5	40.5	9	1012.0	1020.4	1004.2
10月	18.5	29.2	7.8	80.3	87.4	30.7	2.2	17.0	静穏	145.5	49.5	10	1015.4	1025.8	1005.1
11月	11.2	20.3	2.0	78.8	87.5	31.5	1.9	22.4	南南東	16.0	11.0	3	1018.1	1028.3	1007.3
12月	7.1	20.5	-0.5	78.8	85.5	33.9	2.8	28.2	西南西	68.0	23.0	9	1012.4	1026.2	998.9
平均	16.0	27.8	6.8	76.2	85.1	29.1	2.4	19.7		114.9	37.9	9	1014.4	1025.4	1001.2

②観測場所（東消防署）

（平成22年中）

区分	気温（℃）			実効湿度（%）			風速（m/s）			降水量（mm）			気圧（hpa）		
	月平均気温	最高	最低	月平均	最高	最低	月平均	最大	風向	月合計値	日最大	降水日数	月平均海面	最高	最低
1月	1.5	14.2	-6.8	81.2	88.8	24.5	2.8	18.8	西北西	49.0	17.5	7	1017.4	1039.3	970.5
2月	3.5	18.6	-4.1	83.6	89.9	23.2	21.1	17.5	北	87.5	25.0	9	1017.6	1034.8	977.6
3月	5.5	21.8	-3.6	84.4	95.4	18.7	2.4	19.4	西北西	145.5	21.0	19	1022.1	1037.8	980.9
4月	9.3	21.4	-2.7	77.8	88.8	14.5	2.4	22.6	北	129.5	50.5	9	1022.5	1035.5	987.2
5月	14.6	26.9	3.2	76.7	85.4	10.8	2.1	20.5	西北西	133.0	60.0	10	1017.0	1028.0	1000.0
6月	20.0	29.6	10.1	83.2	90.6	28.7	1.7	14.7	北	191.0	41.5	14	1015.9	1026.0	1004.4
7月	24.0	32.0	16.1	83.3	91.6	38.8	1.5	14.4	西北西	183.0	52.5	13	1015.0	1026.3	999.5
8月	25.7	32.8	18.9	80.3	84.4	41.0	1.6	11.7	北	61.0	18.0	8	1018.3	1026.4	1008.2
9月	21.5	32.0	8.6	83.3	88.4	38.3	1.6	14.6	西北西	163.0	45.0	11	1017.7	1026.3	1009.5
10月	15.2	24.8	4.9	87.6	93.1	39.7	1.7	14.8	北	144.5	46.0	12	1021.3	1031.8	1010.5
11月	8.0	17.1	-1.5	84.1	92.8	31.4	1.6	18.5	北	24.5	13.0	3	1024.2	1034.7	1012.9
12月	4.1	16.2	-3.3	84.1	89.1	28.8	2.8	26.4	西北西	44.0	14.0	11	1015.6	1032.7	960.7
平均	12.7	24.0	3.3	82.5	89.9	28.2	3.6	17.8		113.0	33.7	11	1018.7	1031.6	993.5

(7) 通信施設系統図

(平成23年4月1日現在)

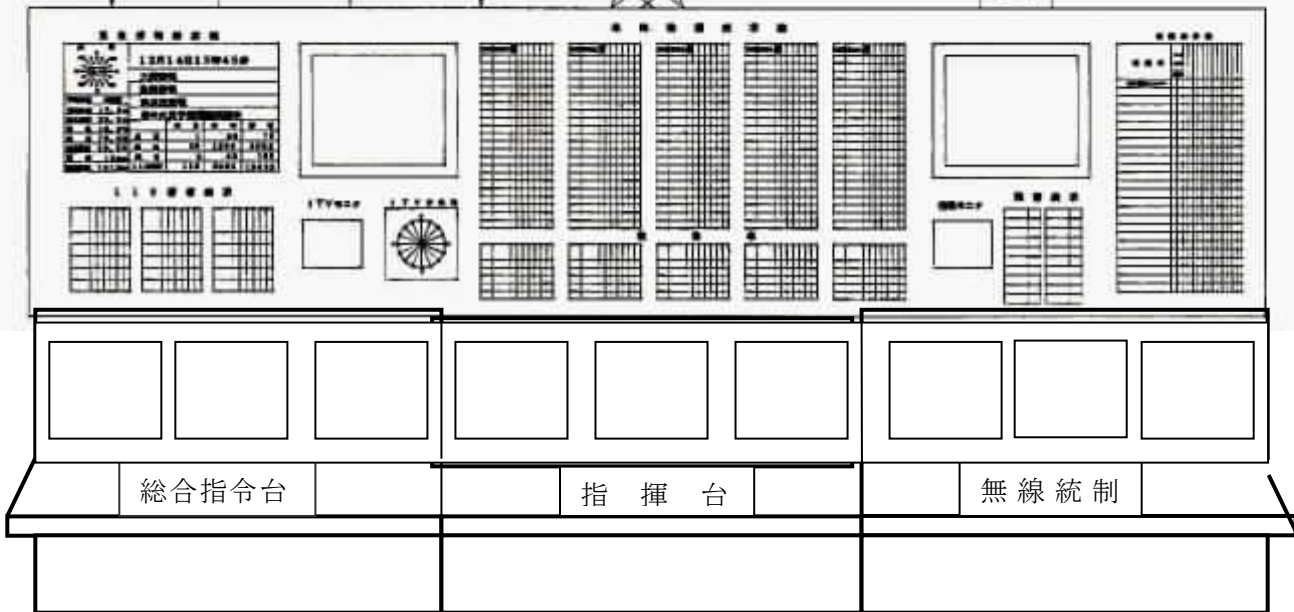
(前進基地局)
 一体山・都祁・柳生・第二阪奈2局

基地局	17局
(前進基地局)	(5局)
固定局	14局
10W移動局	88局
(可搬型)	(7局)
1W・5W携帯移動局	64局
署活系携帯移動局	112局
自動車電話	15台
位置管理用通信機	81台

- 中央消防署
- 南部分署
- 佐保分署
- 南消防署
- 西大寺分署
- 西消防署
- 富雄分署
- 北消防署
- 東消防署
- 東部分署
- 月ヶ瀬分署

防災行政無線

- 音声指令回線
- DATA 指令回線
- 消防電話回線
- 業務系通信網



- 消防局・署・関係機関
- 消防団関係機関
- 警察本部・警察署
- 市役所
- 水道局・緑ヶ丘浄水場
- 関西電力
- 大阪ガス

- 119番通報 (10回線)
 (固定電話・IP電話等)
 携帯119番通報 (2回線)
 携帯119番転送 (4回線)
- 加入電話通報
 駆け込み通報
 緊急通報システム
 聴覚障がい者メール
 FAX 119
 その他

- テレフォンガイド
 (35-2999)
- 気象情報端末装置
 (財)日本気象協会
- 市民向けホームページ
- 県医療情報システム

救 急 関 係



「大規模災害訓練より」

18 救急概要

平成22年中の救急出場件数は15,461件で前年と比べ1,126件増加し、搬送人員は14,309人となっており、一年間で市民約23.8人に1人の割合で搬送したことになります。

救急出場件数を事故別に分類するとトップに急病9,677件、続いて一般負傷2,327件、交通事故1,508件の順となっており、この3つの種別だけで全体の約87%を占めています。

当市においては、これらの救急事案に対処するため、平成4年度から救急高度化推進事業として最新の資器材と優れた救急隊員をもって、高規格救急車12台、救急救命士41名と普通救急車3台を配置し、また平成22年10月よりドクターカーの運用を開始し、あらゆる救急事故発生に備え市民の安全と救命率向上を図るために万全の体制を期しております。



「ドクターカー」

19 救急資器材

(平成23年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名
観察用資器材	体温計	固定搬送用資器材	バックボード
	血圧計		ショートボード
	血中酸素飽和度測定器		ヘッドイモビライザー
	心電図伝送装置		頸椎脊椎固定搬送用具
	聴診器		
	心電計		
	ペンライト		
	呼気測定器		
呼吸循環管理用資器材	自動式人工呼吸器一式	消毒用資器材	紫外線殺菌灯
	手動式人工呼吸器一式		高圧蒸気滅菌消毒器
	酸素吸入器一式		手指消毒器
	自動式心マッサージ器		煮沸消毒器
	吸引器		噴霧消毒器
	気管内チューブ		防塵マスク
	経鼻エアウェイ	通信用資器材	携帯・自動車電話
	ラリングアルマスク		ファクシミリ
	バイトブロック		車載無線機
	ツーウェイチューブ		携帯無線機
	開口器		
	舌圧子		
	喉頭鏡	救出用資器材	指輪切断用カッター
	マギール鉗子		救命浮環
	自動体外式除細動器		ロープ(8mm×50m)
	ショックパンツ		金てこ(バール、万能斧)
	輸液セット		シートベルトカッター
	医薬品(アドレナリン)		
心肺蘇生用背板	その他	ガーゼ槽	
頸部固定副子		薬品箱	
空気圧副子		膿盆	
梯状副子		汚物缶	
陰圧式固定具		手袋	
足首・手首固定ベルト		マスク	
三角巾		感染防止衣	
包帯		洗面器	
滅菌ガーゼ		臍帯クリップ	
救急絆創膏		各種包帯	
圧力計付止血帯		ネット包帯	
エスマルヒ止血帯		救急かばん	
多目的止血帯		保安帽	
止血鉗子		ピンセット	
熱傷処置キット		万能はさみ	
保温搬送用資器材		メインストレッチャー	在宅療法継続用資器材
		スクープストレッチャー	信号灯
		布担架	懐中電灯
	枕	警笛	
	ビニールシート	ハンドサーチライト	
	毛布	夜光チョッキ	
	タオルケット	トリアージタッグ	
	保温用アルミシート		

20 救急概況（前年との比較）

（平成22年中）

別		年		比較 △減
		平成22年	平成21年	
出場件数		15,461	14,335	1,126
事故 種 別	火災	30	37	△7
	自然災害	1	0	1
	水難	2	0	2
	交通	1,508	1,539	△31
	労働災害	91	110	△19
	運動競技	103	94	9
	一般負傷	2,327	2,140	187
	加害	91	82	9
	自損行為	164	206	△42
	急病	9,677	8,786	891
	その他	1,467	1,341	126
救急件数		14,139	13,100	1,039
搬送人員（合計）		14,309	13,288	1,021
不搬送件数		1,322	1,235	87
1ヵ月平均出場件数		1288.4	1194.6	93.8
1日平均出場件数		42.4	39.3	3.1

21 署所別救急状況

(平成22年中)

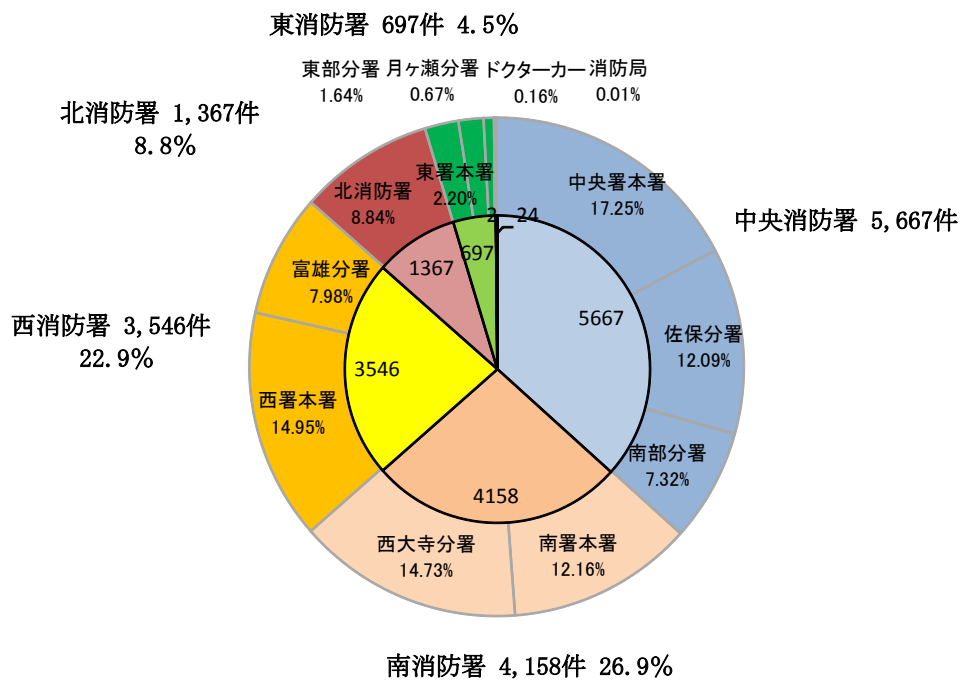
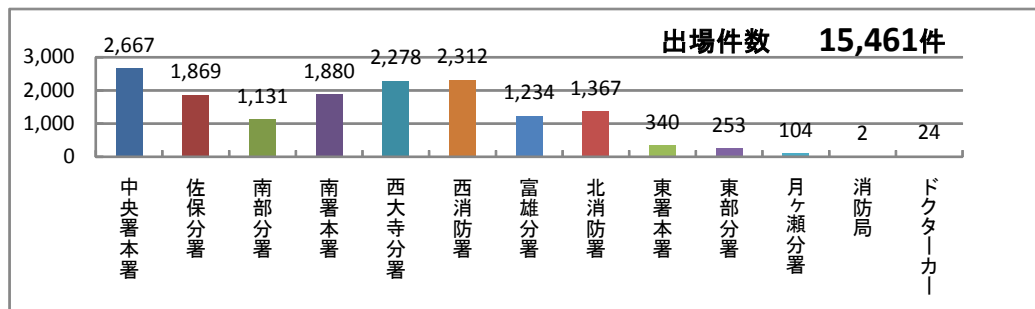
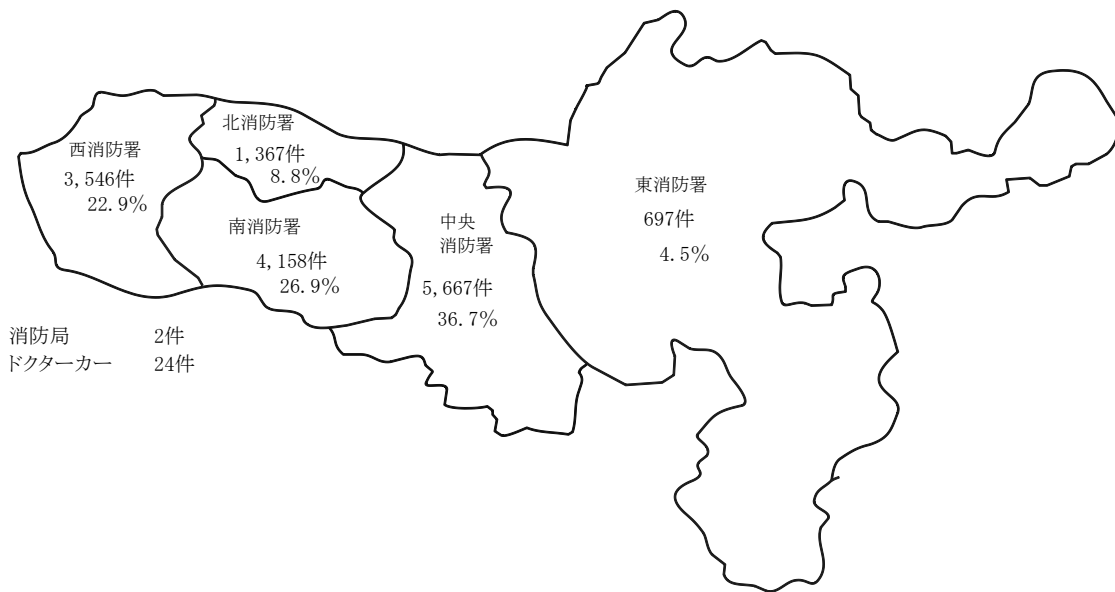
区分	署所別	計	消防局	ドクターカー	中央消防署			南消防署		西消防署		北消防署	東消防署		
					本署	佐保分署	南部分署	本署	西大寺分署	本署	富雄分署		本署	東部分署	月ヶ瀬分署
出場件数		15,461	2	24	2,667	1,869	1,131	1,880	2,278	2,312	1,234	1,367	340	253	104
事故種別	火災	30	0	0	4	6	2	5	0	3	4	4	0	1	1
	自然災害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	水難	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	交通	1,508	0	0	241	166	133	245	203	176	123	134	51	28	8
	労働災害	91	0	0	18	9	12	12	10	4	4	6	13	2	1
	運動競技	103	0	0	6	20	4	10	21	17	3	14	3	5	0
	一般負傷	2,327	1	0	362	375	145	232	334	353	206	199	53	46	21
	加害	91	0	0	20	12	15	13	7	12	5	4	2	1	0
	自損行為	164	0	0	34	22	18	29	15	16	11	13	3	2	1
	急病	9,677	1	7	1,717	1,143	731	1,051	1,389	1,535	782	883	213	163	62
	その他	1,467	0	17	265	116	71	281	299	196	95	110	2	5	10
救急件数		14,139	2	7	2,464	1,672	1,021	1,685	2,037	2,159	1,163	1,279	325	230	95
搬送人員		14,309	2	7	2,493	1,690	1,040	1,705	2,063	2,172	1,172	1,299	339	231	96
不搬送件数		1,322	0	17	203	197	110	195	241	153	71	88	15	23	9
1ヵ月平均出場件数		1,288.4	0.2	8.0	222.3	155.8	94.3	156.7	189.8	192.7	137.1	113.9	28.3	21.1	8.7
1日平均出場件数		42.4	0.0	0.7	7.3	5.1	3.1	5.2	6.2	6.3	4.5	3.7	0.9	0.7	0.3

※富雄分署は平成22年4月よりの運用のため、1ヵ月及び1日平均は9ヵ月で算出。

※ドクターカーは平成22年10月4日よりの運用のため、1ヵ月平均は3ヵ月、1日平均は運用日(35日)で算出。

22 署所別救急出場件数

(平成22年中)



23 月別救急状況

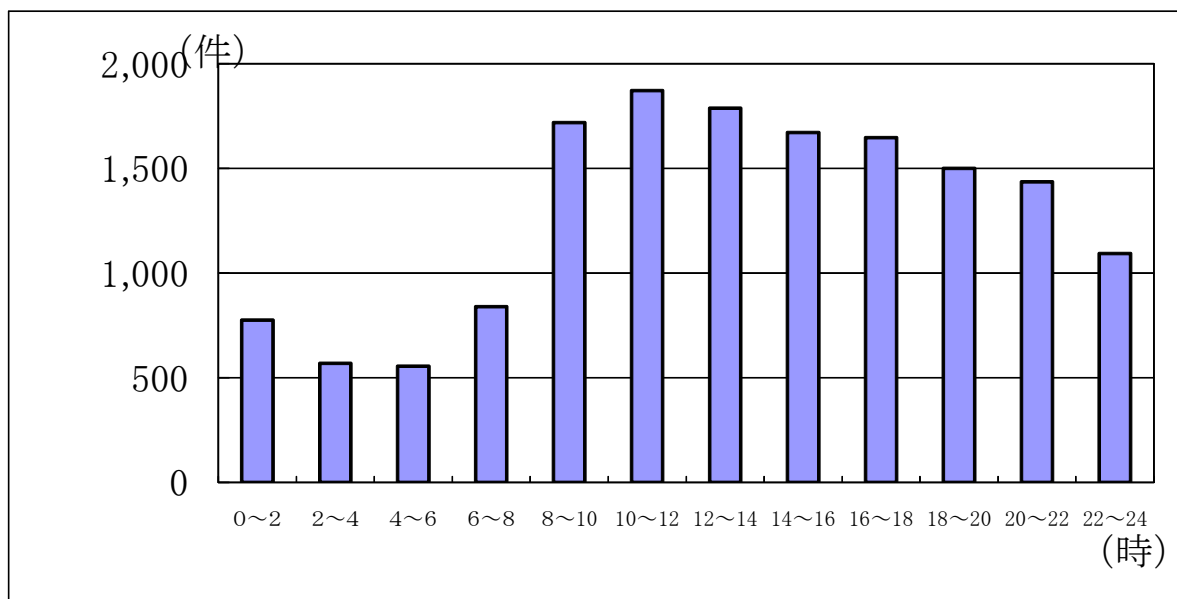
(平成22年中)

月別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	15,461	30	1	2	1,508	91	103	2,327	91	164	9,677	1,467
	搬送(男)	7,265	3	0	0	867	77	99	1,014	40	35	4,405	725
	搬送(女)	7,044	3	1	1	641	13	12	1,166	40	78	4,399	690
	搬送人員	14,309	6	1	1	1,508	90	111	2,180	80	113	8,804	1,415
1月	出場件数	1,283	4	0	0	109	5	5	173	3	11	856	117
	搬送(男)	609	0	0	0	55	5	5	74	2	4	402	62
	搬送(女)	565	1	0	0	53	0	0	88	0	1	373	49
	搬送人員	1,174	1	0	0	108	5	5	162	2	5	775	111
2月	出場件数	1,106	5	0	0	99	4	7	165	7	11	693	115
	搬送(男)	525	3	0	0	50	4	9	78	4	4	314	59
	搬送(女)	491	1	0	0	44	0	0	75	3	3	313	52
	搬送人員	1,016	4	0	0	94	4	9	153	7	7	627	111
3月	出場件数	1,221	2	0	0	119	10	7	154	9	19	771	130
	搬送(男)	571	0	0	0	66	8	6	63	3	2	353	70
	搬送(女)	549	1	0	0	46	2	1	82	6	10	344	57
	搬送人員	1,120	1	0	0	112	10	7	145	9	12	697	127
4月	出場件数	1,259	3	0	0	128	8	5	185	9	14	788	119
	搬送(男)	633	0	0	0	94	7	5	89	4	3	377	54
	搬送(女)	558	0	0	0	41	1	0	88	4	10	354	60
	搬送人員	1,191	0	0	0	135	8	5	177	8	13	731	114
5月	出場件数	1,294	2	0	0	146	5	7	194	5	15	811	109
	搬送(男)	631	0	0	0	81	3	6	92	4	2	385	58
	搬送(女)	577	0	0	0	66	2	1	89	3	9	360	47
	搬送人員	1,208	0	0	0	147	5	7	181	7	11	745	105
6月	出場件数	1,196	1	0	0	120	7	9	185	6	18	713	137
	搬送(男)	566	0	0	0	73	6	8	81	2	3	328	65
	搬送(女)	560	0	0	0	54	2	1	93	1	10	330	69
	搬送人員	1,126	0	0	0	127	8	9	174	3	13	658	134
7月	出場件数	1,364	1	1	1	132	6	14	197	6	11	874	121
	搬送(男)	650	0	0	0	71	4	12	73	2	3	416	69
	搬送(女)	617	0	1	0	58	2	2	110	2	7	386	49
	搬送人員	1,267	0	1	0	129	6	14	183	4	10	802	118
8月	出場件数	1,490	3	0	1	110	10	17	210	4	21	984	130
	搬送(男)	667	0	0	0	64	8	20	89	2	3	415	66
	搬送(女)	719	0	0	1	45	2	3	111	1	10	483	63
	搬送人員	1,386	0	0	1	109	10	23	200	3	13	898	129
9月	出場件数	1,222	0	0	0	120	9	6	179	11	12	772	113
	搬送(男)	569	0	0	0	69	7	5	80	3	2	349	54
	搬送(女)	559	0	0	0	48	0	1	90	5	7	352	56
	搬送人員	1,128	0	0	0	117	7	6	170	8	9	701	110
10月	出場件数	1,299	2	0	0	141	12	10	213	12	6	789	114
	搬送(男)	611	0	0	0	87	12	10	87	6	3	362	44
	搬送(女)	591	0	0	0	57	0	1	106	5	0	360	62
	搬送人員	1,202	0	0	0	144	12	11	193	11	3	722	106
11月	出場件数	1,270	5	0	0	127	8	5	225	9	16	743	132
	搬送(男)	566	0	0	0	70	7	5	100	4	4	315	61
	搬送(女)	596	0	0	0	54	1	0	110	4	8	353	66
	搬送人員	1,162	0	0	0	124	8	5	210	8	12	668	127
12月	出場件数	1,457	2	0	0	157	7	11	247	10	10	883	130
	搬送(男)	667	0	0	0	87	6	8	108	4	2	389	63
	搬送(女)	662	0	0	0	75	1	2	124	6	3	391	60
	搬送人員	1,329	0	0	0	162	7	10	232	10	5	780	123

24 時間別救急状況

(平成22年中)

時間別 事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	15,461	30	1	2	1,508	91	103	2,327	91	164	9,677	1,401	41	0	25
0~2	775	1	0	0	70	2	0	82	15	14	567	24	0	0	0
2~4	569	0	0	0	20	1	0	73	6	8	440	20	0	0	1
4~6	555	0	0	0	30	4	0	50	5	8	440	13	0	0	5
6~8	839	4	1	0	93	1	1	127	3	8	586	13	0	0	2
8~10	1,718	3	0	0	196	11	11	272	6	15	993	198	12	0	1
10~12	1,871	4	0	0	163	20	16	302	4	19	1,029	301	9	0	4
12~14	1,787	2	0	0	168	17	34	257	8	16	996	276	11	0	2
14~16	1,671	7	0	1	168	16	24	283	1	9	982	172	7	0	1
16~18	1,647	4	0	1	218	11	10	306	6	13	918	158	2	0	0
18~20	1,500	2	0	0	179	5	3	226	5	20	936	122	0	0	2
20~22	1,436	1	0	0	108	1	4	205	16	17	1,013	69	0	0	2
22~24	1,093	2	0	0	95	2	0	144	16	17	777	35	0	0	5



25 傷病程度別搬送人員

(平成22年中)

区分	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	傷病程度												
計		14,309	6	1	1	1,508	90	111	2,180	80	113	8,804	1,415
	死亡	150	1		1	4			10		8	126	
	重症	1,027				49	9		155	2	15	497	300
	中等症	6,570	1			217	31	36	717	12	52	4,460	1,044
	軽症	6,560	4	1		1,236	50	75	1,298	66	38	3,721	71
	その他	2				2							
新生児	死亡												
	重症	6											6
	中等症	60										5	55
	軽症	1										1	
	その他												
乳幼児	死亡	2										2	
	重症	9							1			2	6
	中等症	138				2			5			91	40
	軽症	569	2			38			182			337	10
	その他												
少年	死亡												
	重症	14				3			1			3	7
	中等症	119	1			14		15	23		2	34	30
	軽症	438	2			139		39	81	4	2	166	5
	その他												
成人	死亡	31				4					5	22	
	重症	270				32	8		10	1	12	110	97
	中等症	2,030				147	27	21	114	6	46	1,294	375
	軽症	3,254				860	45	34	365	55	32	1,836	27
	その他	2				2							
老人	死亡	117	1		1				10		3	102	
	重症	728				14	1		143	1	3	382	184
	中等症	4,223				54	4		575	6	4	3,036	544
	軽症	2,298		1		199	5	2	670	7	4	1,381	29
	その他												

26 救急隊員の行った応急処置回数

(平成22年中)

事故種別	処置程度	計	止	固	人	心	心	酸	気	保	被	在	血	除	静	薬	血	心	血	心	そ
			血	定	工	臓	肺	素	道	温	覆	宅	圧	細	脈	剤	圧	音	中	電	の
			血	定	呼	マ	蘇	吸	確	温	覆	療	保	動	路	投	測	等	酸	心	他
					吸	ッ	生	入	保		法	持		保	確	与	定	の	素	電	
					サ	ー									保			聴	測	図	
					ジ													取	定		
計	計	61,109	675	469	15	4	246	2,890	363	2,967	1,253	5	0	32	91	75	12,892	921	13,908	2,950	21,353
	死亡	1,197	0	7	0	1	141	127	143	30	0	1	0	17	46	41	23	89	127	136	268
	重症	5,445	34	71	14	3	105	604	166	216	40	0	0	15	45	34	848	166	990	448	1,646
	中等症	28,687	157	180	1	0	0	1,808	52	1,564	252	4	0	0	0	0	6,115	478	6,445	1,626	10,005
	軽症	25,774	483	211	0	0	0	351	2	1,157	960	0	0	0	0	0	5,905	188	6,345	740	9,432
その他	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
急病	死亡	990	0	0	0	1	119	106	120	24	0	1	0	17	37	33	21	74	105	115	217
	重症	2,946	2	4	11	1	75	376	121	113	4	0	0	12	32	22	430	124	489	305	825
	中等症	19,959	15	20	0	0	0	1,405	44	1,111	28	3	0	0	0	0	4,313	392	4,425	1,373	6,830
	軽症	14,536	50	8	0	0	0	305	2	770	31	0	0	0	0	0	3,396	122	3,666	658	5,528
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通	死亡	30	0	2	0	0	3	2	3	1	0	0	0	0	2	2	0	2	4	2	7
	重症	326	21	28	0	0	3	30	6	8	21	0	0	0	2	1	48	12	47	19	80
	中等症	1,061	58	55	0	0	0	16	0	40	90	0	0	0	0	0	215	22	215	16	334
	軽症	4,712	131	111	0	0	0	10	0	137	308	0	0	0	0	0	1,140	28	1,178	23	1,646
	その他	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
一般負傷	死亡	89	0	2	0	0	10	9	10	3	0	0	0	0	2	2	0	8	9	10	24
	重症	772	6	25	2	1	17	32	23	44	7	0	0	1	8	8	137	17	152	25	267
	中等症	3,066	65	75	1	0	0	55	2	161	110	1	0	0	0	0	695	28	707	46	1,120
	軽症	5,331	261	69	0	0	0	23	0	207	544	0	0	0	0	0	1,102	30	1,215	47	1,833
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	死亡	88	0	3	0	0	9	10	10	2	0	0	0	0	5	4	2	5	9	9	20
	重症	1,401	5	14	1	1	10	166	16	51	8	0	0	2	3	3	233	13	302	99	474
	中等症	4,601	19	30	0	0	0	332	6	252	24	0	0	0	0	0	892	36	1,098	191	1,721
	軽症	1,195	41	23	0	0	0	13	0	43	77	0	0	0	0	0	267	8	286	12	425
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

27 救急救命士による特定行為実施状況

(平成22年中)

事故種別 応急処置	急病					交通事故					一般負傷					その他					合計				
	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
気道確保	74	43	0	0	0	1	0	0	0	0	4	10	0	0	0	6	2	0	0	0	85	55	0	0	0
気管挿管	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8	0	0	0
静脈路確保(輸液)	37	32	0	0	0	2	2	0	0	0	8	0	0	0	0	5	3	0	0	0	52	37	0	0	0
薬剤投与	33	22	0	0	0	2	1	0	0	0	2	8	0	0	0	4	3	0	0	0	41	34	0	0	0
合計	149	103	0	0	0	5	3	0	0	0	15	20	0	0	0	15	8	0	0	0	184	134	0	0	0

28 診療科目別搬送人員

(平成22年中)

診療科目別 傷病程度別	計	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	脳 外 科	泌 尿 器 科	産 科	眼 科	耳 鼻 科	そ の 他
計	14,309	5,097	642	872	2,255	1,628	102	193	27	109	3,384
死亡	150	54	0	0	1	0	0	0	0	0	95
重症	1,027	250	13	26	174	112	2	17	0	0	433
中等症	6,570	2,884	182	191	839	671	54	122	3	18	1,606
軽症	6,560	1,909	447	654	1,241	844	46	54	24	91	1,250
その他	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

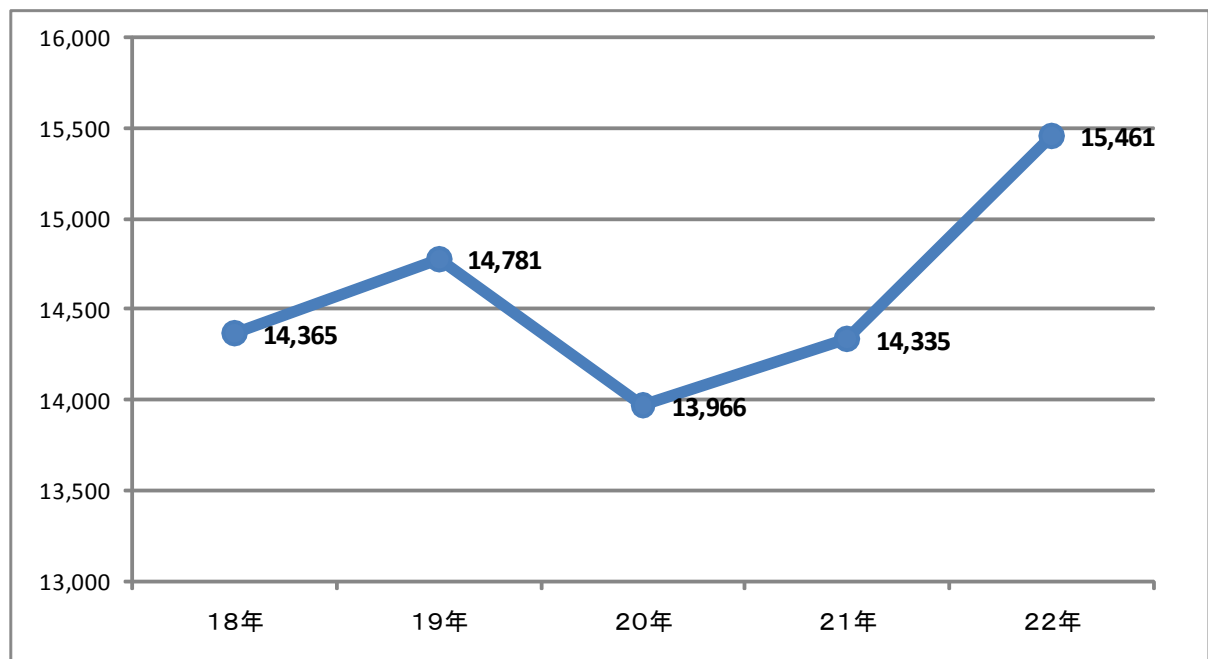


「BC災害訓練より」

29 過去5ヶ年の事故別救急状況

年別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成22年	出場件数	15,461	30	1	2	1,508	91	103	2,327	91	164	9,677	1,467
	搬送人員	14,309	6	1	1	1,508	90	111	2,180	80	113	8,804	1,415
平成21年	出場件数	14,335	37			1,539	110	94	2,140	82	206	8,786	1,341
	搬送人員	13,288	14			1,533	109	101	1,980	67	160	8,010	1,314
平成20年	出場件数	13,966	32		4	1,451	103	78	2,172	70	209	8,450	1,397
	搬送人員	12,939	14		2	1,477	101	84	2,016	64	147	7,647	1,521
平成19年	出場件数	14,781	24		4	1,580	101	99	2,127	79	174	9,061	1,532
	搬送人員	13,804	9		2	1,580	99	108	1,975	67	130	8,313	1,521
平成18年	出場件数	14,365	30		2	1,621	101	98	2,071	84	177	8,764	1,417
	搬送人員	13,465	6		2	1,669	98	108	1,944	70	132	8,041	1,395

救急出場件数推移



救助関係



「IRIT（国際消防救助隊）訓練より」

30 救助概要

平成22年中の救助出動件数は123件で、うち77件の救助活動により71名を救助しています。

消防機関の行う救助活動は、近年、都市化の進展に伴い、災害の態様は複雑多様化・大規模化の傾向を強めており、救助事象における活動は複雑多岐にわたるものとなり、救助における高度な知識と技術が要求されるものとなっています。

当市の救助体制は、南消防署に高度な救助資機材を導入した高度救助隊、中央消防署に特別救助隊、西・北・東各消防署に救助隊を配置し、熟練された隊員により、あらゆる災害に対処し、市民の安全・安心に期しています。

また、国際消防救助隊員として6名の隊員を総務省消防庁に登録しており、海外での大規模災害に備え、全国規模での訓練や研修に参加し、救助技術、知識の向上を図っています。



「奈良県消防長会消防救助技術指導会より」

31 高度救助用資機材

高度救助隊・特別救助隊に配置している救助工作車Ⅱ・Ⅲ型に、ファイバースコープ等の探索機、熱画像直視装置等の高度な資機材を積載し、大地震で多発する崩壊現場に対応するため、地震警報器を新たに導入するなど装備の充実を図っております。

(平成23年4月1日現在)

資機材名	特 長
画像探索機（Ⅰ型） （ファイバースコープ）	生き埋め現場でカメラを空隙内に差込探索する。（ケーブルが自由自在に曲がる。Ⅱ型と比較して焦点距離が短い。）
画像探索機（Ⅱ型）	倒壊ビルの壁に穴を開けカメラを差込、室内等を探索する。（棒カメラを差込、Ⅰ型と比較して焦点距離が長く全体を観察出来る。）
水中探査装置	水難救助現場等、水中にカメラを入れ検索する。
地中音響探索機	地中聴音機で閉鎖された遭難者のノック信号を聞いて遭難者の位置を確認する。
電磁波探査装置	地震や土砂災害などで倒壊した建物や土砂などの下敷きになっている生存者を探索する。
熱画像直視装置	赤外線カメラである。暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
夜間暗視装置	超高感度暗視スコープで暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
地震警報器	軽量かつコンパクトでどこでも使用できるもので、地震の初期微動を検知し、大きな揺れになる前にいち早く警報を発するため、隊員等の安全管理に必要である。
ダイヤモンドチェンソー	コンクリート等を切断することができ、倒壊ビル等の救助活動に必要である。
充電式鉄線カッター	バッテリーを電源とするため、倒壊ビル等の狭隘な現場での移動及び操作が容易である。
小型マット型空気ジャッキ	小さな隙間に挟まれた救助対象者を救出するもので、従前の重装備に比べ軽量化になっている。
携帯用コンクリート破壊器具	油圧、空圧、空気式器具の使用できない現場での削岩破壊に使用する携帯器具である。
携帯用救助器具	救助作業は徒歩による移動が多いため必要な救助器具（オノ、金テコ、ショベル他）を携帯用に軽量化したものの。
救助用支柱器具	倒壊した建物等に閉じ込められた救助対象者を救助するために柱等支えるもので、空気を用いて遠隔操作で伸縮できる。

32 救助資機材

(平成23年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名
一般救助用器具	かぎ付はし 三連はし 金属製折たみはし ワイヤレス救助マッ 空気式救助索発射 救命索用担縛 救助用担一 平口力滑 ラビ	呼吸保護用器具	空気呼吸器(予備ボンベを含む。) 空気補充用ボンベ 酸素呼吸器(予備ボンベを含む。) 簡易呼吸器 防塵マスク 防風機
	重量物排除用器具	隊員保護用器具	革耐電手手袋 安全手袋 防塵メガネ 防塵警報器 防圧式化学防護服 耐熱放射線防護服(個人用線量計を含む。) 耐電ズボン 耐電長靴 防毒衣
切断用器具	油圧切断機 エンジン溶断機 ガス溶断機 チェーンソー 大型油圧切断機 大型空気切断機 コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	水難救助用器具	潜水器具一式 救命胴衣 水中投光器 救命浮標 救命ボート機
破壊用器具	万能マ 携帯用コンクリート破壊器具 ハンマドリ	測定用器具	可燃性ガス測定器 有毒ガス測定器 酸素濃度測定器 放射線測定器 携帯型生物剤検知装置 携帯型化学剤検知機 化学剤検知紙
救助用器具	登山器具一式 バスケット担架	その他の救助用器具	投光器一式 携帯拡声器 携帯無線機 応急処置セット その他の携帯用救助工具一式 緩降機

33 救助概況（前年との比較）

区 分		年 別		比 較 △ 減	
		平成22年	平成21年		
出 動 件 数		123	116	7	
事 故 種 別	火 災	建 物	3	3	0
		建 物 以 外	1	0	1
	交 通		57	43	14
	水 難		5	2	3
	自 然 災 害		0	0	0
	機 械		2	4	△ 2
	建 物		17	29	△ 12
	ガ ス ・ 酸 欠		0	0	0
	破 裂		0	0	0
	そ の 他		38	35	3
	活 動 件 数		77	65	12
救 助 人 員		71	63	8	
1 ヲ月平均出動件数		10.3	9.7	0.6	

34 署別救助出動状況

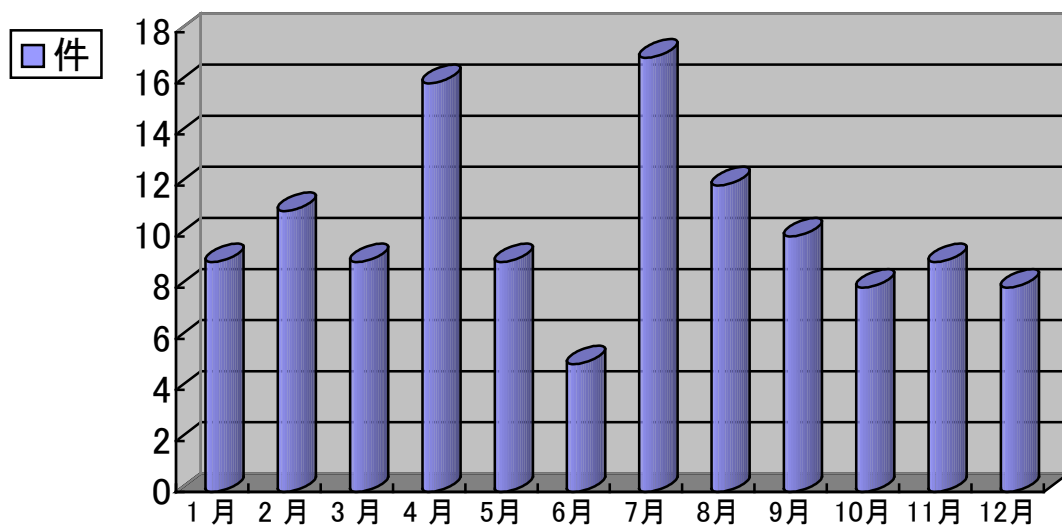
(平成22年中)

区分	事故種別	計	火災		交通事 故	水難 事 故	自然災 害事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
計	出動件数	123	3	1	57	5		2	17			38
	活動件数	77	3	1	37	3		1	13			19
	救助人員	71	1	0	35	3		1	12			19
	活動台数	142	4	1	75	7		2	22			31
	活動人員	579	17	4	305	29		8	91			125
消防局	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	活動台数											
	活動人員											
中央消防署	出動件数	47	2		21	1		1	8			14
	活動件数	28	2		11	1			7			7
	救助人員	26	1		11	1			7			6
	活動台数	60	3		28	3			13			13
	活動人員	240	13		112	12			51			52
南消防署	出動件数	25		1	9	2			4			9
	活動件数	16		1	6	2			2			5
	救助人員	15			6	2			2			5
	活動台数	32		1	16	4			4			7
	活動人員	129		4	67	17			15			26
西消防署	出動件数	28	1		9	1			4			13
	活動件数	15	1		6				3			5
	救助人員	14			5				3			6
	活動台数	21	1		9				3			8
	活動人員	90	4		37				14			35
北消防署	出動件数	9			6				1			2
	活動件数	9			6				1			2
	救助人員	8			6							2
	活動台数	14			9				2			3
	活動人員	63			40				11			12
東消防署	出動件数	14			12	1		1				
	活動件数	9			8			1				
	救助人員	8			7			1				
	活動台数	15			13			2				
	活動人員	57			49			8				
他府県出動	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	活動台数											
	活動人員											

35 月別救助出動状況

(平成22年中)

区 分 月 別	出 動 件 数	事 故 種 別										活 動 件 数	救 助 人 員
		火 災		交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他		
		建 物	建 物 以 外										
計	123	3	1	57	5	0	2	17	0	0	38	77	71
1月	9	1	0	5	0	0	0	1	0	0	2	4	3
2月	11	0	0	3	0	0	0	2	0	0	6	6	5
3月	9	0	1	4	0	0	0	0	0	0	4	6	4
4月	16	0	0	8	1	0	1	2	0	0	4	11	7
5月	9	1	0	4	0	0	0	0	0	0	4	8	8
6月	5	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	2	4
7月	17	0	0	10	1	0	0	1	0	0	5	10	10
8月	12	0	0	6	1	0	0	4	0	0	1	8	8
9月	10	0	0	4	0	0	0	2	0	0	4	4	4
10月	8	0	0	3	1	0	1	2	0	0	1	5	5
11月	9	0	0	4	0	0	0	1	0	0	4	6	7
12月	8	0	0	4	1	0	0	1	0	0	2	7	6



36 発生場所別救助出動状況

(平成22年中)

事故種別 発生場所別		計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
計		123 (77)	3 (3)	1 (1)	57 (37)	5 (3)	0 (0)	2 (1)	17 (13)	0 (0)	0 (0)	38 (19)
屋 内	住 居	37 (20)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (7)
	その他の屋内	9 (8)	0 (0)	0 (0)	4 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
屋 外	道 路	高速自動車国道	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		一般道路	45 (31)	0 (0)	0 (0)	44 (31)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	内 水 面	7 (4)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	5 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	外 水 面	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	山 岳	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
	その他の屋外	24 (13)	0 (0)	1 (1)	8 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (9)
地 下		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
そ の 他		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※ ()内は活動件数

予 防 関 係



「平城遷都1300年祭会場 消防訓練より」

37 月別査察実施状況

(1) 査察事業所別

(平成22年中)

	査察事業所数	査察実施数	月 別											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計	6,550	1,422	152	129	165	126	109	143	113	103	112	99	99	72
第1号査察事業所	488	397	80	22	28	36	12	60	19	31	48	25	19	17
第2号査察事業所	375	146	4	18	21	15	12	12	12	11	6	8	21	6
第3号査察事業所	2,017	364	14	50	44	22	25	32	36	43	23	34	27	14
第4号査察事業所	3,670	515	54	39	72	53	60	39	46	18	35	32	32	35

(2) 用途別

(平成22年中)

	規制対象物数	査察実施数	月 別											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計	8,568	2,264	400	189	195	256	139	162	188	216	177	119	152	71
1	イ	16	3			2					1			
	ロ	174	60	12	3	5	7	3	6	2	8	2	8	4
2	イ	1												
	ロ	24	8		1	2				2	2		1	
	ハニ	9	16		4	4					1	1	3	3
3	イ	10	5										2	3
	ロ	204	60	8	10	8	6	3	2	9	3	7	4	
4	293	91	2	5	10	15	6	13	5	2	5	6	13	9
5	イ	127	90	3	2	1	3	1	38	17	7	6	10	2
	ロ	3,317	408	18	42	35	52	53	50	23	13	42	34	27
6	イ	157	35	1	3	8		4	2	5		5	5	2
	ロ	94	77	2	8	42	10	1	4	1	1	2	2	3
	ハニ	129	46	1	3	5	5	6		4	8		2	11
	ニ	97	44		2	2	3		2	11	13	4	1	6
7	427	209		5	4	22	9	2	42	111	5	7	1	1
8	24	13	2	1		4			3	2	1			
9	イ	3	2										1	1
	ロ	17	4	1									2	1
10	15													
11	141	105	77	6	3	6	1			1	11			
12	イ	574	107	15	13	6	9	15	17	3	3	8	8	9
	ロ	1												
13	イ	176	36	1	3	5	4	1	5		2	5	3	6
	ロ	2												
14	438	84	15	5	3	16	5	8	4	2	7	3	14	2
15	825	154	15	23	18	15	9	13	9	6	14	16	11	5
16	イ	874	257	8	28	29	29	16	33	22	11	31	11	25
	ロ	326	37		6	2	1	5	4	4	5		5	2
16の2														
16の3														
17	70	291	213	12	3	44			3		16			
18	3													
19														
20														

38 用途別中高層建築物状況

(平成22年中)

用途 \ 階数		計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
計		3,523	1,394	735	954	182	110	73	59	9	7
1	イ	3	2	1							
	ロ	22	18	1	3						
2	イ	1		1							
	ロ	10	4	2	1	3					
	ハ ニ	3	2	1							
3	イ	3	3								
	ロ	33	18	5	2	2	4	2			
4		46	32	10	2	1	1				
5	イ	68	24	24	7	4	3	5			1
	ロ	1,747	504	283	738	67	55	45	46	5	4
6	イ	51	30	12	4	2	3				
	ロ	35	19	11	4	1					
	ハ	14	10	3	1						
	ニ	2	1	1							
7		204	130	58	10	2	2	1	1		
8		4	3	1							
9	イ										
	ロ	2	2								
10		1	1								
11		20	18	1		1					
12	イ	69	59	7	3						
	ロ	1	1								
13	イ	13	8	3	2						
	ロ										
14		38	22	13	3						
15		332	161	86	41	32	11	1			
16	イ	594	241	157	104	47	23	12	6	2	2
	ロ	207	81	54	29	20	8	7	6	2	
16の2											
16の3											
17											
18											
19											
20											

39 防火管理者資格取得状況

年	甲種取得者	乙種取得者数	甲種再講習
昭和36年～平成22年合計	10,708	674	331
平成22年度	353	22	40

40 建築同意処理状況

(平成22年中)

区分	月別												
	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
取扱件数	460	43	28	52	45	32	41	45	32	36	25	37	44
確認申請	338	36	23	31	41	25	24	31	26	27	18	34	22
許可申請	73	3	3	14	3	5	7	8	3	3	5	1	18
計画通知	49	4	2	7	1	2	10	6	3	6	2	2	4

41 過去5ヵ年の建築同意処理件数状況

区分	年別				
	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年	平成18年
計	460	454	528	519	601
新築	402	407	480	448	509
増築	46	44	45	56	61
その他	12	3	3	15	31

42 消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況

(平成22年中)

区 分	月 別												
	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計	7,929	512	634	894	690	573	748	648	585	723	709	654	559
ネオン管灯設備設置届	1			1									
ヒートポンプ冷暖房機設置届	3								1		1	1	
ボイラー設置届	13	4	1	1		1	2	1				3	
温風暖房機設置届	1											1	
改善(計画)報告書	644	39	56	95	49	55	67	51	75	48	35	36	38
核燃料物質等取扱届(廃止)	1					1							
乾燥設備設置届	8		3			3	2						
管理権原者変更届出書	6	1		1	1		1	1	1				
給湯沸湯設備設置届	17	2	3	2	1	1	1	1	1				3
共同防火管理者協議事項作成届	1												1
共同防火管理者協議事項変更届	9		1		2	1	2	1		1		1	
共同防災管理協議事項	3					2	1						
共同防災管理協議事項変更届	2							1		1			
禁止行為の解除承認申請届	72	2	4	4	11	8	5	7	4	8	12	5	2
見学通知書	29	3	2	1	1	4	4	1	1	3	1	6	2
工事期間中における消防計画作成届	15	1			3	1	2	2	3		1	2	
指定建造物工事等届出	1		1										
自演消防訓練通知書	5		2							1	1		1
自衛消防組織設置届	10				1	5	1				2		1
自演消防組織変更届	3							2		1			
消防訓練等実施計画通知届	1,339	90	102	132	94	105	103	86	86	147	141	153	100
消防計画(防災)作成届	21				2	9	3	2	1	3			1
消防計画(防災)変更届	5			1						1	2	1	
消防計画作成届	372	17	13	42	36	25	48	31	30	50	29	32	19
消防計画変更届	244	13	9	29	25	23	24	16	23	37	15	15	15
消防法令適合通知書交付申請(興行場)	2				1					1			
消防法令適合通知書交付申請(公衆浴場)	3										1		1
消防法令適合通知書交付申請(旅館)	13		1	1	2		1	4	2		1	1	
消防用設備等設計届	145	13	18	10	13	3	11	10	14	11	10	18	14
消防用設備等設置届	353	12	43	60	27	18	29	15	33	36	24	31	25
消防用設備等着工届	261	32	34	15	29	8	11	30	25	21	21	22	13
消防用設備等点検結果報告届	2,622	199	205	278	247	175	257	217	148	171	305	196	224
消防用設備等特例申請書	5						3		2				
蓄電池設備設置届	24	1	4	4	2	3	2	1	1	4			2
発電設備設置届	18		1	4	1	1	2		1	2	2	3	1
変電設備設置届	81	8	11	20	3	4	4	4	2	8	6	9	2
防火管理者解任届	7		2						1	1		1	2
防火管理者選解任届	479	23	9	41	52	31	60	58	47	66	37	32	23
防火管理者選任届	132	5	7	28	9	10	10	9	6	11	12	17	8
防火自主点検結果報告書	1										1		
防火対象物使用開始届	225	12	34	36	22	12	16	15	18	18	14	17	11
防火対象物点検結果報告	198	10	17	36	10	14	13	17	9	25	12	14	21
防火対象物点検報告特例認定申請書	22			1		2	1		8	8	1		1
防災管理者選解任届	7					2		2	2	1			
防災管理者選任届	15			1	2	6	2		1	2			1
防災管理点検結果報告	19					5	5		4	4			1
炉設置届	5	1				1	1			1	1		
その他	6			1	1		2		1		1		
軽微な変更届	37	3	1	2		3	3	2	2	5	3	11	2
地下タンク等点検結果報告	5		3		1			1					
地下貯蔵タンク等在庫管理等に関する計画届	10					2		1	6			1	
泡消火設備着工届	2	1						1					
完成検査前水圧検査(市内設置)	5						1	2	2				
完成検査前水張検査(他市設置)	22	1		1		5	4	2	2	3			4
完成検査申請(設置)	7		2		1			1					3
完成検査申請(転入移動タンク)	1				1								
完成検査申請(変更)	32	2	1	5	1	2	3	4	3	4	1	3	3
危険物施設廃止届	15	1	2	4		2	1		2			1	2
設置許可申請	5			1	2								2
変更許可申請(種類・数量・倍数・位置等)	32	1	5	1	3	3	1	8	2	2	2	4	
変更許可申請(転入移動タンク)	1				1								
危険物仮貯蔵・仮取扱申請(仮取扱)届	2		1						1				
危険物施設仮使用承認申請	27		4	1	2	3	1	7	2	2	2	3	
危険物施設関係者住所氏名変更届	78	6	5	12	9	9	5	17		3	6	4	2
危険物施設使用休止・再開届(休止)	4	1	1					1		1			
危険物取扱者選任解任届	3						1	2					
危険物職務代行者選任解任届	29		5	3	2	1	11	3	1	2	1		
危険物品名・数量又は指定数量の倍数変更届	3			1				1			1		
危険物保安監督者選任解任届	60	1	6	13	8	1	10	3	4	6	2	2	4
譲渡引渡届	9				1			5			1	1	1
予防規程認可申請(制定・変更)	2		1					1					
ミニローリー・貯蔵取扱届出書	2	1					1						
ミニローリー・貯蔵取扱廃止届出書	2						1		1				
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱開始届	29	2	5	3	7		5	1	1	1		1	3
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱廃止届	3						1		1	1			
指定可燃物・貯蔵取扱届出書	1	1											
少量危険物・貯蔵取扱届出書	21	3	5	1	2	2	2		2	1	2		1
少量危険物・貯蔵取扱廃止届出書	12		4	1	2	1	1						3

43 類別、数量別危険物施設数

(平成23年4月1日現在)

区分	製造所等の別	計	製造所	貯蔵所						取扱所				
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	一般
施設数		537	7	92	25	22	164	2	42	6	114	2		61
数量別	5倍以下	256	1	56	8	12	92	2	39	3	16			27
	5倍をこえ 10倍以下	106	1	20	7	9	32			1	13	1		22
	10〃 50〃	86	2	11	6	1	37		1	2	15	1		10
	50〃 100〃	23	1	1	4		1		2		12			2
	100〃 150〃	11	1	2							8			
	150〃 200〃	9	1								8			
	200〃 1000〃	46		2			2				42			
類別	単	第1類	2		2									
		第2類	1		1									
		第3類												
	独	第4類	526	6	83	25	22	164	2	42	6	114	2	60
		第5類												
		第6類												
	混在	8	1	6									1	

44 危険物施設数及び各種許認可処理状況

(平成22年度中)

区分	施設数	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般
処理状況		537	7	92	25	22	164	2	42	6	114	2	0	61
計		203	8	15	3	25	23	0	13	0	105	0	0	11
各種許認可・届出状況	設置許可	7		2			1		1		1			2
	変更許可	27	2	1		1	3				19			1
	完成検査（設置）	5		1			1		1		1			1
	完成検査（変更）	29	2	1		1	3		1		19			2
	仮使用	24	2	1			3				18			
	水圧検査	5									5			
	水張検査	23				23								
	品名・数量・届 倍数変更届	2									2			
	譲渡引渡届	17		1			5		1		9			1
	廃止届	21		1			5		9		6			
保安監督者選解任届	43	2	7	3		2				25			4	

45 奈良市所在の指定文化財

(平成23年3月3日現在)

1 指定文化財 1042件

[件数]

分 類		国 指 定			県 指 定	市 指 定	総 数	
有形文化財	建 造 物 () 内は棟数	国宝 31 (35)	重要文化財 72 (107)	計 ※ 102 (142)	38 (59)	25 (30)	165 (231)	
	美 術 工 芸 品	絵 画	10	69	79	12	32	123
		彫 刻	45	216	261	32	26	319
		工芸品	27	115	142	14	7	163
		書跡典籍 古文書	10	109	119	9	4	132
		考古資料	4	16	20	1	5	26
		歴史資料	0	6	6	2	4	12
	小 計	国宝 127	重要文化財 603	計 ※ 729	小計 108	小計 103	小計 940	
無形文化財		重要無形文化財			1	1	0	2
民 俗 文 化 財	有形民俗文化財	重要有形民俗文化財			2	3	7	12
	無形民俗文化財	重要無形民俗文化財			3	8	3	14
記念物	史 跡	特別史跡	史跡	計	5	8	40	
		2	25	27				
	名 勝	特別名勝	名勝	計	0	0	8	
		2	6	8				
天然記念物	特別天然記念物	天然記念物	計	6	14	26		
1	5	6						
小 計	特史名天 5	史名天 36	計 41	小計 11	小計 22	小計 74		
総 数	776			131	135	1042		

※合計件数が国宝及び重要文化財の各件数の和と一致しないのは、1件に国宝・重文の両方を含むものがあるためである。

2 登録有形文化財 71件

建造物 69件「17箇所」

書跡・典籍 1件

歴史資料 1件

3 選定保存技術 3件「国3件、県0件」

4 旧村指定文化財 78件「月ヶ瀬村指定文化財31件、都祁村指定文化財47件

※国選定保存技術、県指定文化財、市指定文化財と重複している6件を除く。

46 指定文化財建造物等消防用設備設置状況

(平成23年3月3日現在)

指定別	建造物数	設備の種類								
		消 火 器	自 火 報	屋 外 消 火 栓	屋 内 消 火 栓	ド レ ン チ ャ ー	放 水 銃	非 常 警 報	漏 電 火 災 警 報 器	避 雷 設 備
計	234	566	213	107	45	19	264	3	5	119
国 宝	35	118	33	23	18	13	95			30
重要文化財	108	268	100	44	21	5	138	1	1	66
史 跡	1	6	1	2				1		
県 指 定	60	117	55	27	5	1	28		4	16
市 指 定	30	57	24	11	1		3	1		7



「奈良国立博物館消防訓練より」

47 火災予防広報等活動状況

(平成22年中)

区分 月別	防火訓練等		電話 パト ロール	広 報 活 動	消防庁舎施設見学		防火訪問 ひとり 暮らし 一般 家庭
	回 数	参 加 人 員			回 数	参 加 人 員	
計	291	28,782	1,234	1,244	58	3,326	42
1 月	13	2,212	133	140	12	558	6
2 月	22	2,373	118	74	13	757	
3 月	24	1,053	146	129	4	189	
4 月	21	2,675	200	48			
5 月	14	3,361	113	82	4	302	
6 月	28	2,171	96	72	10	514	
7 月	12	769	16	98			10
8 月	18	723	49	163			
9 月	28	1,439	56	74	1	89	5
10 月	37	3,853	45	43	3	243	4
11 月	41	5,756	134	117	7	420	15
12 月	33	2,397	128	204	4	254	2

48 女性防災クラブ・幼年消防クラブの現況

(1) 女性防災クラブ

(平成23年4月1日現在)

番号	クラブ名	クラブ員数	結成年月日
1	学 園 朝 日	62	S46. 11. 30
2	柳 生 地 区	60	S47. 9. 30
3	東 里 地 区	16	S49. 3. 8
4	大 柳 生 地 区	74	S49. 7. 19
5	狭 川 地 区	14	S49. 8. 6
6	精 華 地 区	25	S50. 3. 16
7	鳥 見 地 区	80	H 8. 6. 13
8	神 功 地 区	115	H 9. 2. 2
9	朱 雀 地 区	70	H 9. 2. 22
10	左 京 地 区	82	H 9. 11. 18
11	明 治 地 区	63	H10. 3. 28
12	済 美 地 区	70	H10. 8. 21
13	済 美 南 地 区	139	H11. 9. 23
14	鼓 阪 地 区	97	H11. 11. 23
15	都 跡 地 区	204	H12. 2. 13
16	飛 鳥 地 区	99	H12. 4. 16
17	椿 井 地 区	135	H12. 4. 26
18	右 京 地 区	107	H12. 9. 30
19	帯 解 地 区	120	H13. 5. 20
20	月 ケ 瀬 地 区	53	H17. 4. 1
21	都 祁 地 域	66	H18. 10. 22
22	東 市	104	H21. 3. 10
	計	1, 855	



「文化財防火ゼミナール」

(2) 幼年消防クラブ

(平成23年4月1日現在)

名 称		クラブ員数	結成年月日	所 在 地
計		220		
1	佐保山保育園	65	S62. 6. 11	奈良市法蓮町1368
2	学園前保育園	39	H 4. 6. 19	奈良市中山町西三丁目535-200
3	みずほ保育園	8	H 5. 6. 30	奈良市押熊町464
4	愛の園保育園	15	H10. 10. 2	奈良市法蓮町986-73
5	中登美保育園	42	H10. 10. 2	奈良市中登美ヶ丘一丁目4162
6	桜華保育園	24	H22. 11. 9	奈良市二名一丁目2361-3
7	佐保川保育園	27	H22. 11. 9	奈良市法蓮町393



「幼年消防クラブ結成式より」



火 災 統 計



「春の火災予防運動に伴う消防合同訓練より」

49 火災概要

平成22年中に発生いたしました火災件数は96件で前年（113件）より17件減少しました。

- (1) 火災種別ごとに見ますと、建物火災58件、林野火災2件、車両火災11件、その他の火災25件となっており、前年と比較すると建物火災が10件、車両火災は5件、その他の火災が2件の減少となっています。

出火原因別では、放火・放火の疑いが15件で全体の15.6%と最も多くなっています。その他の主な出火原因としては、こんろ9件（9.4%）、たばこ9件（9.4%）となっています。

- (2) 建物焼損床面積は、4,051㎡で前年（2,838㎡）に比べ1,213㎡増加しました。

建物焼損表面積は、123㎡で前年（170㎡）に比べ47㎡減少しました。

林野焼損面積は、37aで前年（27a）より10a増加しました。

- (3) 死傷者の内、死者は5名で前年（4名）より1名増加しました。負傷者は8名で前年（13名）より5名減少しました。

- (4) 損害額は、293,197千円で前年（320,215千円）より27,018千円減少しました。

- (5) 出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、2.60で前年（3.07）と比べ0.47ポイント減少しました。

- (6) 月別火災発生状況は、火災の多い月は8月が15件で最も多く、次いで2、4月の11件で、逆に少ない月は10月の2件でした。

- (7) 建物火災の発生状況については、用途別にみると専用住宅25件、併用住宅1件、共同住宅6件と住宅からの出火が建物火災全体の55.2%を占めています。

主な出火原因では、こんろが9件（15.5%）、たばこ7件（12.1%）、放火・放火の疑い6件（10.3%）となっています。

50 火災概況（前年との比較）

区分	年別		
	平成 2 2 年	平成 2 1 年	比較 △ 減
出火件数	96	113	△ 17
建物	58	68	△ 10
林野	2	2	0
車両	11	16	△ 5
その他	25	27	△ 2
焼損棟数	65	82	△ 17
全焼	11	22	△ 11
半焼	1	2	△ 1
部分焼	20	20	0
ぼや	33	38	△ 5
建物焼損床面積（㎡）	4,051	2,838	1,213
建物焼損表面積（㎡）	123	170	△ 47
林野焼損面積（a）	37	27	10
死傷者	13	17	△ 4
死者	5	4	1
負傷者	8	13	△ 5
り災世帯数	34	55	△ 21
全損	2	18	△ 16
半損	3	1	2
小損	29	36	△ 7
り災人員	94	119	△ 25
損害額（千円）	293,197	320,215	△ 27,018
建物	282,023	314,720	△ 32,697
林野	85	0	85
車両	8,420	5,263	3,157
その他	2,669	232	2,437
出火率（件） （人口1万人当たり）	2.60	3.07	△ 0.47

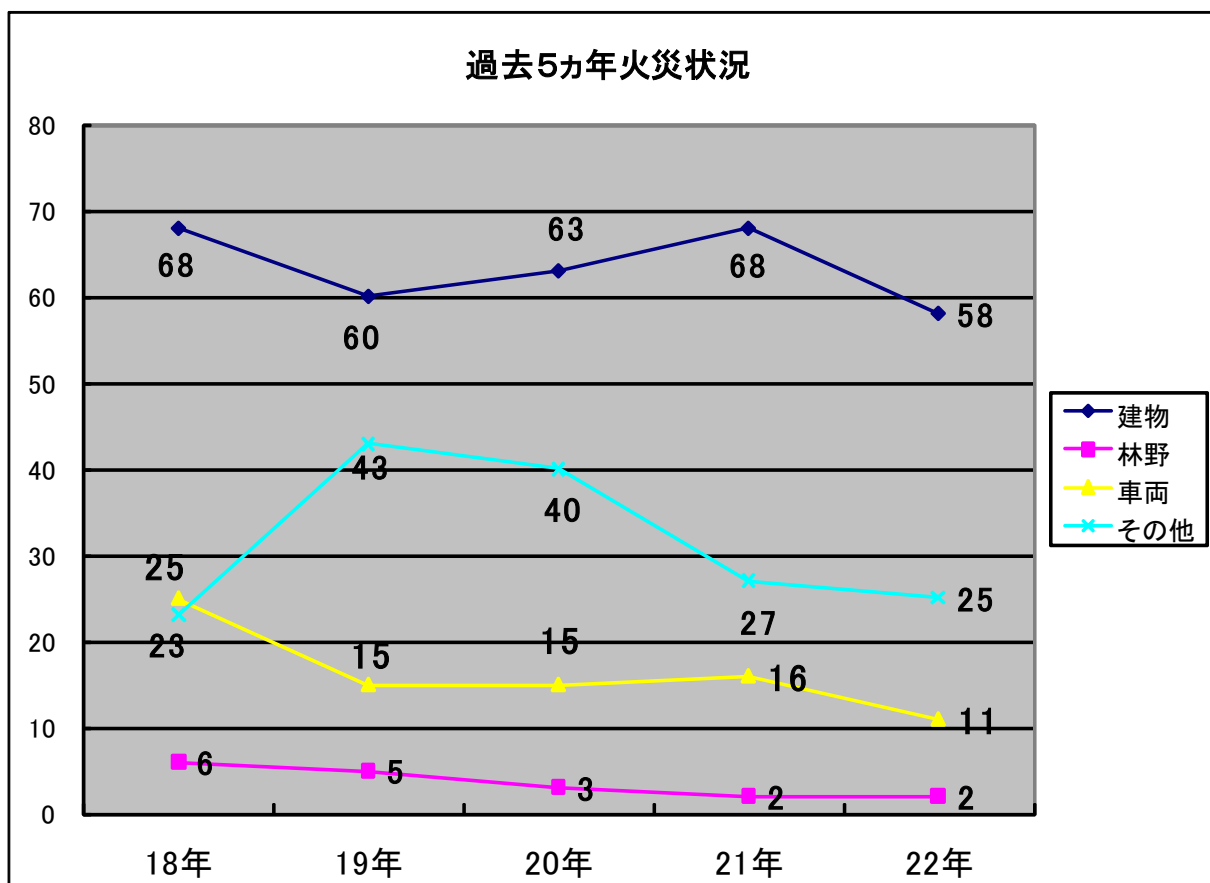
51 署別火災概況

(平成22年中)

区分 \ 署別	計	中央署	南署	西署	北署	東署
出火件数	96	26	30	15	8	17
建物	58	20	15	9	7	7
林野	2	0	0	0	0	2
車両	11	1	5	5	0	0
その他	25	5	10	1	1	8
焼損棟数	65	22	18	11	7	7
全焼	11	4	4	2	0	1
半焼	1	0	1	0	0	0
部分焼	20	6	7	5	1	1
ぼや	33	12	6	4	6	5
建物焼損床面積 (㎡)	4,051	289	3,432	224	1	105
建物焼損表面積 (㎡)	123	3	47	45	0	28
林野焼損面積 (a)	37	0	9	0	0	28
死傷者	13	5	5	1	0	2
死者	5	2	1	1	0	1
負傷者	8	3	4	0	0	1
り災世帯数	34	8	7	8	5	6
全損	2	1	0	0	0	1
半損	3	0	2	1	0	0
小損	29	7	5	7	5	5
り災人員	94	20	20	21	13	20
損害額 (千円)	293,197	25,438	233,461	19,160	10,165	4,973
建物	282,023	18,239	231,086	17,954	10,165	4,579
林野	85	0	0	0	0	85
車両	8,420	7,100	260	1,006	0	54
その他	2,669	99	2,115	200	0	255

52 過去5ヵ年の火災状況

区分 年別	出火件数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死傷者		焼損面積			損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建 物 床 面 積 (m^2)	建 物 表 面 積 (m^2)	林 野 (a)	
22	96	58	2	11	25	65	34	94	5	8	4,051	123	37	293,197
21	113	68	2	16	27	82	55	119	4	13	2,838	170	27	320,215
20	121	63	3	15	40	81	55	137	1	14	4,068	113	3	274,645
19	123	60	5	15	43	75	48	103	5	12	1,708	143	24	195,164
18	122	68	6	25	23	82	68	132	3	6	2,090	120	11	284,069



53 校区別火災状況

校区別	区分	出火件数					焼損棟数	り災世帯数
		計	建物	林野	車両	その他		
	総計	96	58	2	11	25	65	34
椿	井	3	3				3	
飛	鳥	3	2		1		2	
鼓	阪	1				1		
濟	美	3	2			1	2	1
佐	保	1				1		
大	宮	5	3		1	1	3	2
都	跡	7			1	6		
大	安 寺	6	4		2		7	3
東	市	3	3				5	3
平	城	2	2				2	2
辰	市	8	8				8	3
明	治	0						
帯	解	2	2				2	
精	華	1	1				1	
伏	見	1	1				1	1
富	雄 南	6	3		3		4	4
富	雄 北	1	1				2	
田	原	2	2				2	2
柳	生	1	1				1	1
大	柳 生	0						
相	や め 池	3	1	1		1	1	1
あ	鶴	2			1	1		
鶴	舞	1	1				1	1
鳥	見	1			1			
登	美 ケ 丘	1	1				1	1
六	条	0						
青	和	1	1				1	
右	京	0						
東	登 美 ケ 丘	0						
二	名	0						
西	大 寺 北	5	1			4	1	
富	雄 第 三	1	1				1	1
平	城 西	1	1				1	1
大	安 寺 西	2	1		1		1	
三	確	0						
神	功	1	1				1	1
朱	雀	0						
濟	美 南	1	1				1	
鼓	阪 北	2	2				2	2
伏	見 南	0						
佐	保 台	1	1				1	1
佐	保 川	2	1			1	1	
左	京	4	3			1	3	1
月	ヶ 瀬	2	1			1	1	1
並	松	0						
都	祁	3	1			2	1	1
吐	山	0						
六	郷	6	1	1		4	1	

(平成22年中)

り災人員	焼損面積			死傷者		損害額 (千円)
	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	
94	4,051	123	37	5	8	293,197
		1				79
	32					655
						0
1	3					1,466
				1		0
5	16	1			1	351
			9			2,114
9	460	14			4	14,265
10	114	1		1	1	2,446
4	1					24
9	2,971	18				209,200
					1	0
						7,146
	124					7,349
2						34
9	127	30				6,718
	70					10
6	1			1		26
6						20
						0
2	1					292
						200
1	5	15				87
						35
5	20			1		12,079
						0
	1					0
						0
						0
	1					30
4						30
2	1					1
		15		1		7,797
						0
4						275
						0
						5,959
4						7
						0
1						250
						1
4						9,616
2	103					2,919
						0
4		28				1,544
						0
			28		1	172

54 気象別火災状況

(1) 風速別

(平成22年中)

風速 (m/s) 火災種別	計	0.0以上 1.0未満	1.0以上 2.0未満	2.0以上 3.0未満	3.0以上 4.0未満	4.0以上 5.0未満	5.0以上 6.0未満	6.0以上
計	96	8	14	24	15	15	8	12
建物	58	6	11	15	9	9	1	7
林野	2	0	0	0	1	0	0	1
車両	11	1	1	5	0	1	2	1
その他	25	1	2	4	5	5	5	3

(2) 湿度別

(平成22年中)

湿度 (%) 火災種別	計	40未満	40以上 50未満	50以上 60未満	60以上 70未満	70以上 80未満	80以上 90未満	90以上
計	96	7	10	14	24	13	17	11
建物	58	2	2	8	16	7	13	10
林野	2	1	1	0	0	0	0	0
車両	11	1	1	3	2	1	2	1
その他	25	3	6	3	6	5	2	0

55 覚知方法別火災状況

(平成22年中)

覚知方法別 火災種別	計	火災報知 専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他
計	96	62	2	3	1	27	1
建物	58	38	0	0	0	20	0
林野	2	2	0	0	0	0	0
車両	11	8	0	2	0	1	0
その他	25	14	2	1	1	6	1

56 曜日別火災状況

(平成22年中)

曜日別 火災種別	計	日	月	火	水	木	金	土
計	96	8	19	15	15	17	13	9
建物	58	4	14	11	8	9	8	4
林野	2	0	1	0	0	1	0	0
車両	11	2	1	2	1	3	0	2
その他	25	2	3	2	6	4	5	3

57 覚知時間別火災状況

(平成22年中)

火災種別 覚知時間別	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	96	58	2	11	25
0時～ 1時	1	0	0	0	1
1時～ 2時	2	2	0	0	0
2時～ 3時	2	1	0	1	0
3時～ 4時	0	0	0	0	0
4時～ 5時	2	2	0	0	0
5時～ 6時	2	1	0	1	0
6時～ 7時	4	2	0	2	0
7時～ 8時	3	3	0	0	0
8時～ 9時	5	5	0	0	0
9時～10時	5	4	0	1	0
10時～11時	9	6	0	0	3
11時～12時	4	0	0	3	1
12時～13時	8	5	0	0	3
13時～14時	3	1	0	0	2
14時～15時	8	5	0	1	2
15時～16時	10	4	2	0	4
16時～17時	8	5	0	1	2
17時～18時	6	4	0	0	2
18時～19時	3	2	0	0	1
19時～20時	5	3	0	0	2
20時～21時	2	1	0	0	1
21時～22時	2	1	0	0	1
22時～23時	2	1	0	1	0
23時～24時	0	0	0	0	0

備 考 0時～1時は0時を含め1時は含まないものとし、以下同様とします。



「奈良市防災訓練より」

58 月別火災状況

区分 月別	出火件数					焼損棟数					り災世帯数			
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損
1月	9	5	0	1	3	7	2	0	3	2	5	0	0	5
2月	11	4	1	0	6	7	3	1	2	1	2	0	2	0
3月	8	3	1	1	3	3	0	0	2	1	3	0	0	3
4月	11	6	0	1	4	6	0	0	3	3	1	0	0	1
5月	7	6	0	0	1	8	3	0	2	3	5	2	0	3
6月	8	6	0	0	2	6	0	0	1	5	5	0	0	5
7月	3	2	0	1	0	2	0	0	2	0	1	0	0	1
8月	15	9	0	3	3	9	1	0	1	7	4	0	0	4
9月	9	7	0	1	1	7	0	0	2	5	3	0	0	3
10月	2	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
11月	4	1	0	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1
12月	9	8	0	1	0	8	2	0	2	4	4	0	1	3
計	96	58	2	11	25	65	11	1	20	33	34	2	3	29
昨年計	113	68	2	16	27	82	22	2	20	38	55	18	1	36
比較 △減	△ 17	△ 10	0	△ 5	△ 2	△ 17	△ 11	△ 1	0	△ 5	△ 21	△ 16	2	△ 7

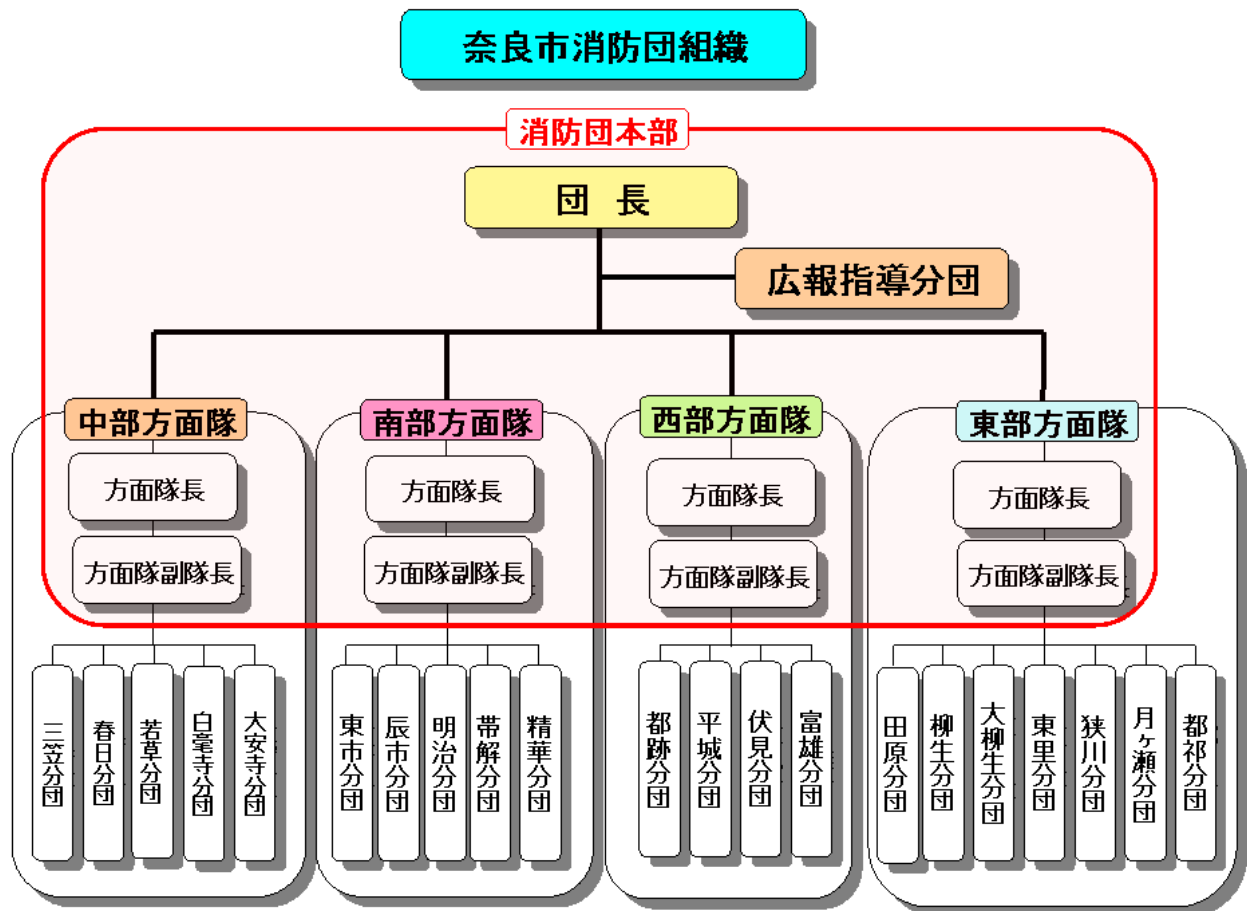
(平成22年中)

り 災 人 員	死傷者		焼損面積			火災別損害額(千円)				
	死 者	負 傷 者	建 物 床 (㎡)	建 物 表 (㎡)	林 野 (a)	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
14	2	0	180	30	9	12,504	12,110	0	140	254
7	0	5	456	15	28	12,365	11,971	85	54	255
9	2	1	17	0	0	424	273	0	150	1
1	0	0	2,884	15	0	218,267	218,231	0	21	15
13	1	0	217	3	0	5,809	5,809	0	0	0
15	0	2	2	1	0	2,477	2,417	0	0	60
2	0	0	4	14	0	7,346	7,256	0	89	1
9	0	0	96	16	0	13,253	10,435	0	818	2,000
7	0	0	3	1	0	503	459	0	35	9
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	318	275	0	13	30
13	0	0	191	28	0	19,931	12,787	0	7,100	44
94	5	8	4,051	123	37	293,197	282,023	85	8,420	2,669
119	4	13	2,838	170	27	320,215	314,720	0	5,263	232
△ 25	1	△ 5	1,213	△ 47	10	△ 27,018	△ 32,697	85	3,157	2,437

消 防 団 関 係

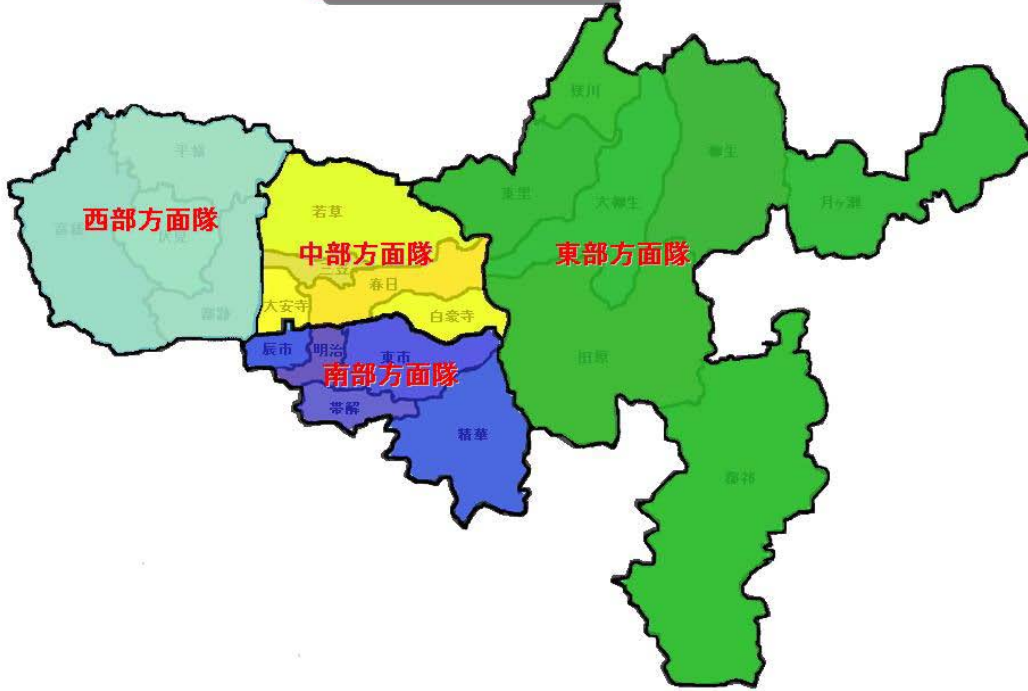


「平成23年若草山 山焼きより」

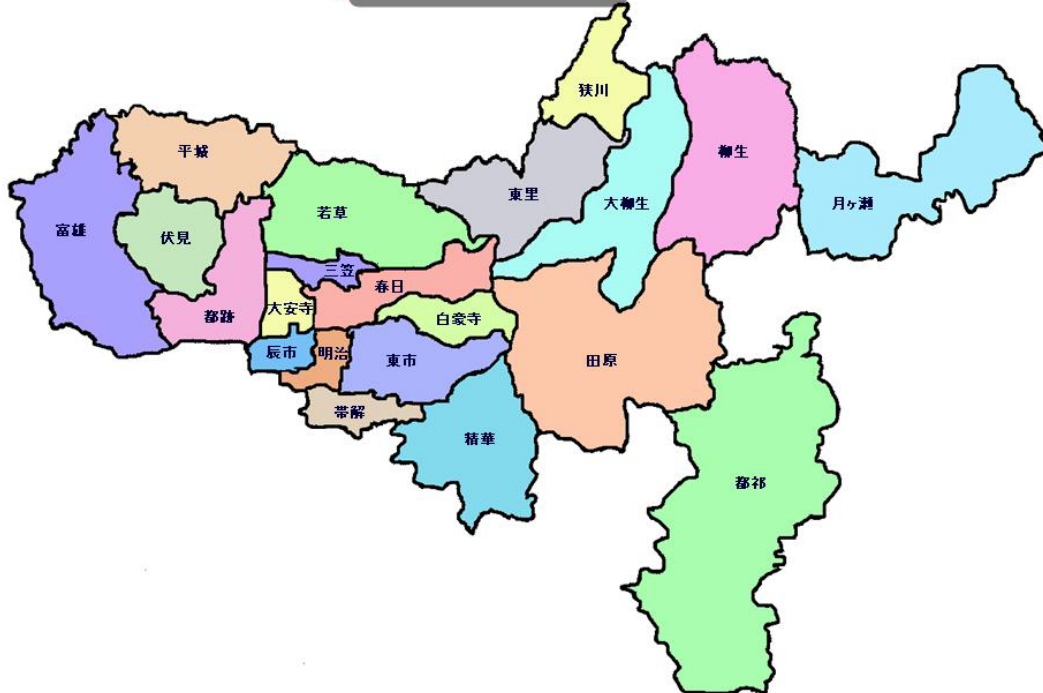


「平成23年消防出初式より」

方面隊別管轄図



分団別管轄図



61 消防団員の階級別定員数

消防団員の配置編成

区分	団長	方面 隊長	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
消防団本部	1	4	8						13
広報指導分団				1	1	2	2	34	40
中 部 方 面 隊	三笠分団			1	1	2	3	13	20
	春日分団			1	1	2	3	13	20
	若草分団			1	1	2	3	20	27
	白毫寺分団			1	1		1	7	10
	大安寺分団			1	1	2	3	18	25
南 部 方 面 隊	東市分団			1	1	2	3	23	30
	辰市分団			1	1	2	3	23	30
	明治分団			1	1	2	3	23	30
	帯解分団			1	1	2	3	23	30
	精華分団			1	1	2	3	33	40
西 部 方 面 隊	都跡分団			1	1	3	5	20	30
	平城分団			1	1	2	3	23	30
	伏見分団			1	1	2	3	23	30
	富雄分団			1	2	5	6	46	60
東 部 方 面 隊	田原分団			1	2	5	5	88	101
	柳生分団			1	2	6	6	66	81
	大柳生分団			1	2	5	5	54	67
	東里分団			1	1	2	2	36	42
	狭川分団			1	1	2	2	31	37
	月ヶ瀬分団			1	2	5	5	56	69
	都祁分団			1	3	11	11	112	138
計	1	4	8	22	29	68	83	785	1000

62 消防団員の新任状況

(平成23年4月1日現在)

階 級	新 任 団員数	新 任 団 員 数 の う ち							新 任 団 員 数 の うち 4 1 歳 以 上 の 再 入 団 員 数
		2 1 歳 未 満	2 1 歳 以 上	2 6 歳 以 上	3 1 歳 以 上	3 6 歳 以 下	4 1 歳 以 上	4 6 歳 以 上	
			2 5 歳 以 下	3 0 歳 以 下	3 5 歳 以 下	4 0 歳 以 下	4 5 歳 以 下	5 0 歳 以 下	
団 員	66		10	16	21	11	2	3	3
班 長									
部 長									
副分団長									
分 団 長									
副 団 長									
団 長									
合 計	66	0	10	16	21	11	2	3	3

63 消防団員の退職状況

(平成23年3月31日現在)

階 級	退 職 消 防 団 員 数	退 職 消 防 団 員 数 の う ち						
		在 職 年 数						
		5 年 未 満	5 年 以 上	1 0 年 以 上	1 5 年 以 上	2 0 年 以 上	2 5 年 以 上	3 0 年 以 上
		5 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	2 0 年 未 満	2 5 年 未 満	3 0 年 未 満	
団 員	42	13	12	10	5	1	1	
班 長	2			1	1			
部 長	16	1	3	7	2	1	2	
副分団長	2			1	1			
分 団 長	7			2	2	1		2
副 団 長	1							1
団 長	0							
合 計	70	14	15	21	11	3	3	3

退 職 自 由		傷 病		死 亡		整 理 統 合
自 己 都 合	定 年 等	公 務	そ の 他	公 務	そ の 他	
70						

64 在職年数別消防団員数

(平成23年4月1日現在)

	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
合計	987	381	291	178	91	22	12	12

65 消防団員の職業状況

(平成23年4月1日現在)

職 業 構 成																		
農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	供 給 業	電 気 ・ ガ ス 道 業	信 運 業	卸 売 ・ 小 売 業	飲 食 ・ 小 売 店	金 融 業	保 険 業	不 動 産 業	公 務 (他に分類されないもの)			分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
														国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特 殊 法 人 等 公 務 員 に 進 ず る 職 員		
51	3		3	135	160	47	57	107	28	7	144	23	60	26	65	71		



「平成23年消防出初式より」

66 消防団員の表彰状況

(平成22年度中)

階級別 表彰別	階級別							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
消防庁長官表彰								0
奈良市長表彰					9	11	30	50
県消防協会長表彰			3	2	1	6	3	15
県知事表彰			3	2	2	1	2	10
奈良市功労者表彰			3	2	4	1	1	11
奈良市有功者表彰					1			1
日本消防協会精績章			2					2
日本消防協会勤続章				1			1	2
日本消防協会功績章								0
支部長表彰								0
合計	0	0	11	7	17	19	37	91



「消防団 LIVE2011in 奈良より」

67 消防団員の出動状況

(平成22年度中)

計 (人員)	出 動 別					
	水火災出動	警戒出動	訓練出動	一般家庭 防火診断	機械器具 点検出動	その他 出 動
	561	543	1452	0	2988	5316

68 消防団機械器具等配備状況

(平成23年4月1日現在)

分団別	区分	計	消 防 ポンプ 自動車	小 型 動 力 ポンプ	積載車	機 械 器 具	
						背負式 消火水のう	布水槽
計		461	1	110	94	172	84
消防団本部		-					
中部方面隊	三 笠	3		2	1		
	春 日	6		4	2		
	若 草	3		1	1		1
	白 毫 寺	3		1	1		1
	大 安 寺	6		2	2		2
南部方面隊	東 市	20		9	9		2
	辰 市	8		4	2		2
	明 治	14		6	6		2
	帯 解	18		7	7		4
	精 華	21		4	4	9	4
西部方面隊	都 跡	3		1	1		1
	平 城	13		3	3	5	2
	伏 見	3		1	1		1
	富 雄	12		4	4		4
東部方面隊	田 原	73	1	15	12	29	16
	柳 生	48		9	6	24	9
	大 柳 生	43		7	6	23	7
	東 里	46		9	5	23	9
	狭 川	30		3	3	21	3
	月 ヶ 瀬	36		7	7	15	7
	都 邨	52		11	11	23	7

69 消防団員の報酬、費用弁償

階 級	職 名	報酬年額（円）
団 長	団 長	350,000
副 団 長	方 面 隊 長	270,000
分 団 長	方面隊副隊長	160,000
	分 団 長	145,000
副分団長	副 分 団 長	88,000
部 長	部 長	65,000
班 長	班 長	55,000
団 員	団 員	50,000

出 動 種 別	1 回 当 た り の 費 用 弁 償 額（円）
水 火 災	4,000
警 戒	3,000
訓 練	2,500
機 械 器 具 点 検	2,000
そ の 他	2,000

※ 1 回の出動時間が引き続き 4 時間を超えるときは、4 時間に達するごとに 1 回とする。



「春の火災予防運動に伴う消防合同訓練より」



「なっぴい」

奈良市消防局マスコットキャラクター

～ つけなアカン！ 命を守る ^{じゅう けい き} 住警器 ～

「住宅用火災警報器」の設置は消防法で義務化になっています。

奈良市八条五丁目404-1

奈良市消防局 総務課

TEL 0742-35-1199

FAX 0742-33-8436

E-mail shoubou-soumu@city.nara.lg.jp